



長崎大学病院
医療教育開発センター

平成25年度 報告書

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

目次

（１）医学生のために

１）広報

- ① ホームページ・ブログアクセス数 P. 3
- ② キャリアの軌跡 P. 4
- ③ 合同説明会 P. 5
- ④ 見学者数推移 P. 7

２）在宅実習 P. 8

（２）医科 初期研修のために

- １）研修医数推移（マッチング） P. 9
- ２）研修プログラム P. 11
- ３）ポートフォリオ P. 13
- ４）グラウンドラウンド P. 15
- ５）短期海外研修（ハワイ大学） P. 17
- ６）英会話教室 P. 19
- ７）セミナー
 - ① 実力アップセミナー P. 20
 - ② 災害研修セミナー P. 27
- ８）外来研修 P. 28

（３）医科 後期研修のために

- １）入局者推移 P. 30
- ２）コース別登録者数の推移 P. 31
- ２）コース登録者の認定医・専門医取得状況 P. 32
- ３）医療再生基金事業 P. 33

（４）医科 指導医のために

- １）指導医講習会 P. 34
- ２）医療再生基金 P. 34

（５）歯科 初期研修のために

- １）研修医数推移 P. 35
- ２）研修プログラム P. 36

(6) 歯科 後期研修のために	
1) 研修医数推移	．．．．． P. 37
(7) 看護師のために	
1) 合同研修（オリエンテーション）	．．．．． P. 38
2) メディカルラリー	．．．．． P. 39
3) T & A セミナー	．．．．． P. 40
(8) 薬剤師のために	
1) フィジカルアセスメント	．．．．． P. 41
2) フィジカルアセスメントショートコース	．．．．． P. 42
(9) 採用者オリエンテーション	
1) 新規採用者オリエンテーション	．．．．． P. 43
2) 中途採用者オリエンテーション	．．．．． P. 44
(10) シミュレーションセンター	
1) 利用者数・職種別利用者数	．．．．． P. 45
2) 教育プログラム別（イベント）	．．．．． P. 46
3) 新しく購入した物品	．．．．． P. 48
(11) その他	
1) キッズセミナー	．．．．． P. 49

(1) 医学生のために

(マッチング関連のための情報を提供しています)

1) 広報

① ホームページ・ブログ アクセス数

ホームページとブログをそれぞれ運営。ホームページは週に1度、ブログは毎日更新しており、医学生や研修医に向けて常に新しい情報を発信している。また長崎大学病院が関連するニュースやイベント情報についても、ホームページとブログで連動しながら発信。

■ホームページアクセス数

H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
3,142	19,803	19,994	※39,532	44,334	57,579

※平成23年5月より初期臨床研修部門等と医師育成キャリア支援室のHPを合併させ、医療教育開発センターHPとしてリニューアル

■ブログアクセス数

H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
4,346	44,545	101,649	※89,051	※75,736	76,420

※平成24年2月よりPCアクセスのみのカウント（モバイルからのアクセス数は含まない）

ホームページ

<http://www.mh.nagasaki-u.ac.jp/kaihatu/>



ブログ

<http://careerngs.exblog.jp/>



② キャリアの軌跡

大学生や後期研修先を探している研修医に向けて、定期的にミニコミ紙を発行している。長崎大学病院の研修プログラムの特色や環境についてのほか、研修医の活躍、各種セミナーの開催模様などを掲載。長崎大学病院の魅力を伝えるための宣伝ツールに活用している。

平成25年度発行一覧

発行回数11回（特別号を含む）



第34号(平成25年5月16日発行)
「たすきがけ特集」



第35号(平成25年7月1日発行)
「長大を選んだ理由」



第36号(平成25年9月20日発行)
「後輩たちへメッセージ」



第37号(平成25年10月21日発行)
「ハワイ研修特集！」



第38号(平成25年12月13日発行)
「卒後10年目特集」



第39号(平成25年12月20日発行)
「ICLSコース開催特集」



第40号(平成26年1月28日発行)
「研修医からの国試験応援特集」



第41号(平成26年2月25日発行)
「福島研修報告」



第42号(平成26年3月20日発行)
「長崎大学病院を選んだ理由
救急医療教育室が誕生」

女性医師特集特別号

平成25年度は、長崎大学病院で活躍する女性医師をクローズアップした特別号を発行しました。女性医師へのインタビューをはじめ、キャリア形成を後押しするサポート環境についてなどを紹介しています。



女性医師特集号 1
(平成25年3月20日)



女性医師特集号 2
(平成25年6月20日)

③ 初期研修合同説明会・レジナビフェア説明会

長崎県臨床研修協議会（新・鳴滝塾）主催の、「オール長崎 初期研修合同説明会」と民間医局主催のレジナビフェアに長崎大学病院も参加し、県内外の学生へ初期研修プログラムについて説明した。

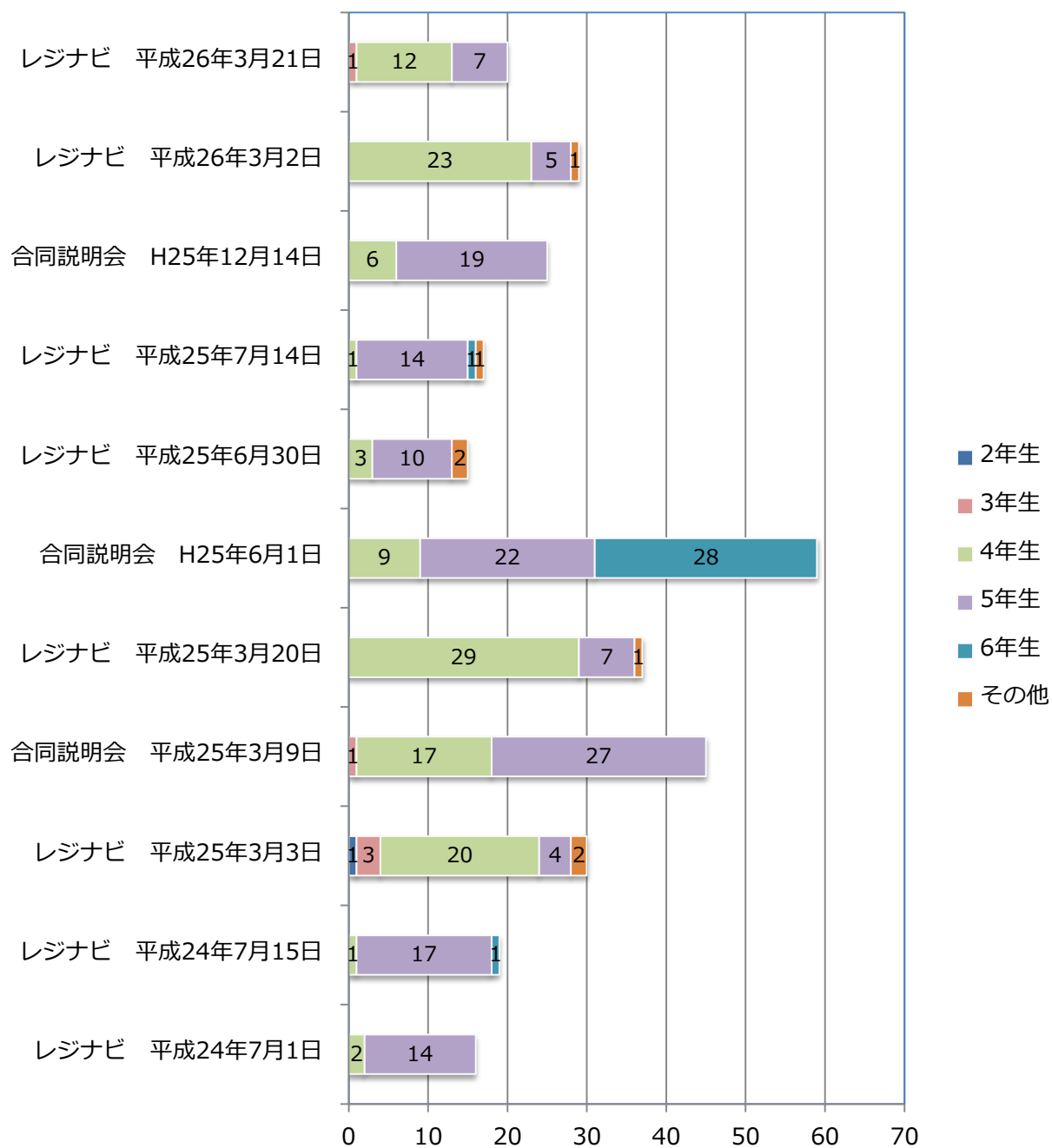
■ 長崎県合同説明会

	【日時】 平成25年3月9日（土） 11：00～16：00 【場所】 長崎新聞文化ホール アストピア 【対象】 医学部学生（3、4、5年生） 【ブース参加】 長崎県内16研修病院 【参加学生数】 45名
	【日時】 平成25年3月9日（土） 11：00～16：00 【場所】 長崎新聞文化ホール アストピア 【対象】 医学部学生（3、4、5年生） 【ブース参加】 長崎県内16研修病院 【参加学生数】 45名
	【日時】 平成25年3月9日（土） 11：00～16：00 【場所】 長崎新聞文化ホール アストピア 【対象】 医学部学生（3、4、5年生） 【ブース参加】 長崎県内16研修病院 【参加学生数】 45名

■ その他説明会

レジナビフェア 2013 in 福岡	【日時】 平成25年3月3日（日） 10：00～17：00 【場所】 福岡国際センター 【対象】 医学部学生 【ブース訪問者数】 30名
レジナビフェア スプリング 2013 in 東京	【日時】 平成25年3月20日（水） 10：00～17：00 【場所】 東京ビッグサイト 【対象】 医学部学生 【ブース訪問者数】 37名
レジナビフェア 2013 in 大阪	【日時】 平成25年6月30日（日） 10：00～17：00 【場所】 インテックス大阪 【対象】 医学部学生 【ブース訪問者数】 15名
レジナビフェア 2013 in 東京	【日時】 平成25年7月14日（日） 10：00～17：00 【場所】 東京ビッグサイト 【対象】 医学部学生 【ブース訪問者数】 17名

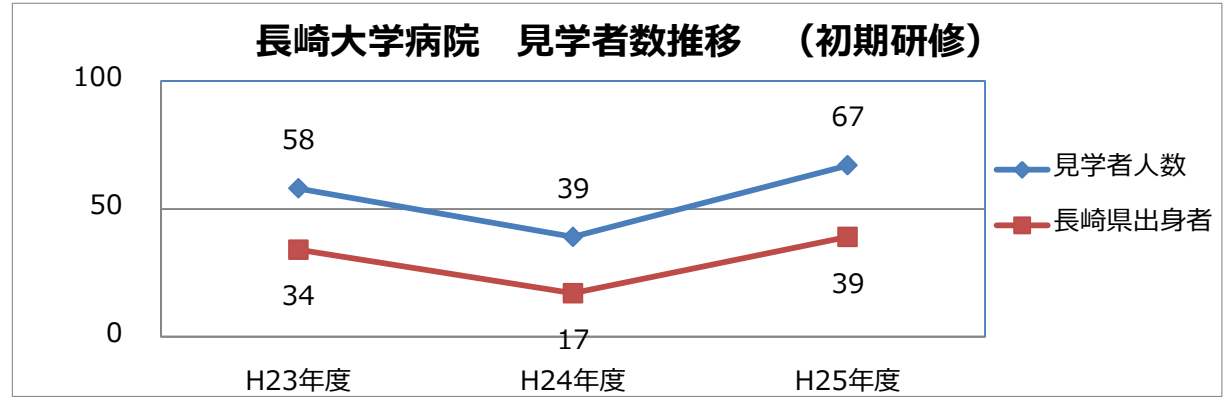
説明会 参加学生数



合同説明会の様子

④ 病院見学

■ 病院見学者数推移



■ 大学別病院見学者数

大学名	見学者数			総計
	H23年度	H24年度	H25年度	
佐賀大学	4	3	9	16
鹿児島大学	2	5	3	10
福岡大学	1	3	6	10
久留米大学	3	3	2	8
大分大学	3	1	4	8
琉球大学	4	1	2	7
信州大学	5	1		6
日本大学	3	1	2	6
富山大学	1	1	4	6
北海道大学	1	2	3	6
島根大学	3	2		5
愛媛大学	3	1		4
宮崎大学	1		3	4
金沢医科大学	2	2		4
熊本大学	2	1	1	4
山口大学	2	1	1	4
藤田保健衛生大学		2	2	4
愛知医科大学	2	1		3
岩手医科大学		1	2	3
群馬大学	2	1		3
山梨大学	1		2	3
福島県立医科大学			3	3
香川大学	1		1	2
産業医科大学			2	2
昭和大学	1		1	2
新潟大学	1	1		2
川崎医科大学		1	1	2
大阪医科大学	1		1	2
鳥取大学		1	1	2
徳島大学	1		1	2
和歌山県立医科大学	2			2
University of Southampton School of Medicine	1			1
旭川医科大学			1	1
関西医科大学			1	1
韓国国立釜山大学			1	1
京都府立医科大学			1	1
近畿大学		1		1
弘前大学			1	1
札幌医科大学	1			1
山形大学			1	1
秋田大学			1	1
筑波大学	1			1
東海大学	1			1
東京医科歯科大学			1	1
東京医科大学			1	1
東京女子医科大学			1	1
北里大学	1			1
名古屋大学		1		1
総計	57	38	67	162

2) 在宅実習

毎週金曜日（もしくは火曜日）にポリクリ実習の一環として**在宅医療実習**を行っている。救命救急センターで実習中の長崎大学医学部の5年生が在宅診療（患者数4～5名）に同行し、実際の在宅医療を学ぶ。

＜在宅医療実習の流れ＞

タクシーで出発



実習内容の詳細を説明



患者さん宅へ



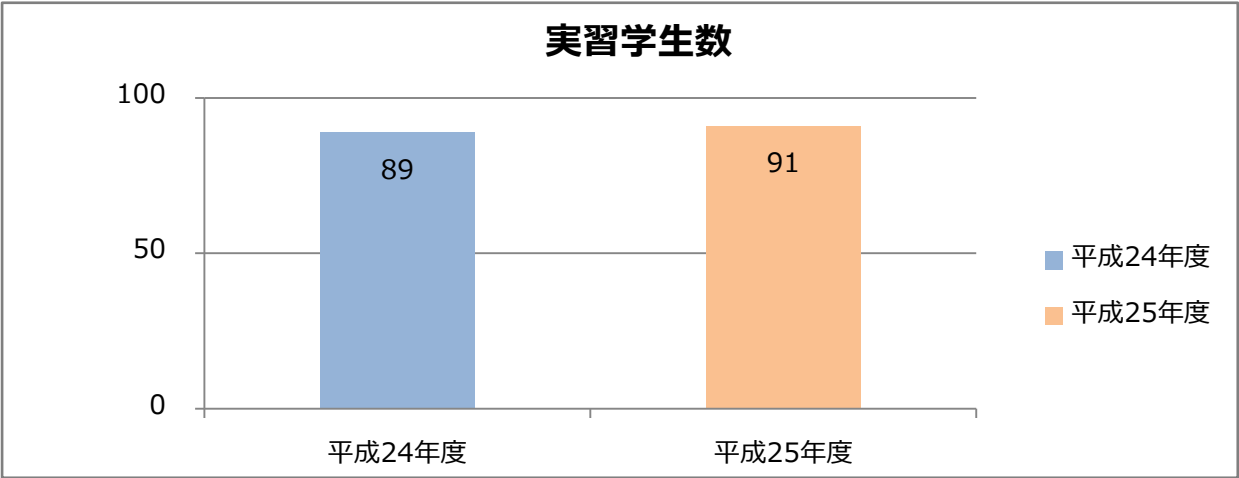
学生が診察



指導医が診察



指導



実習後の感想

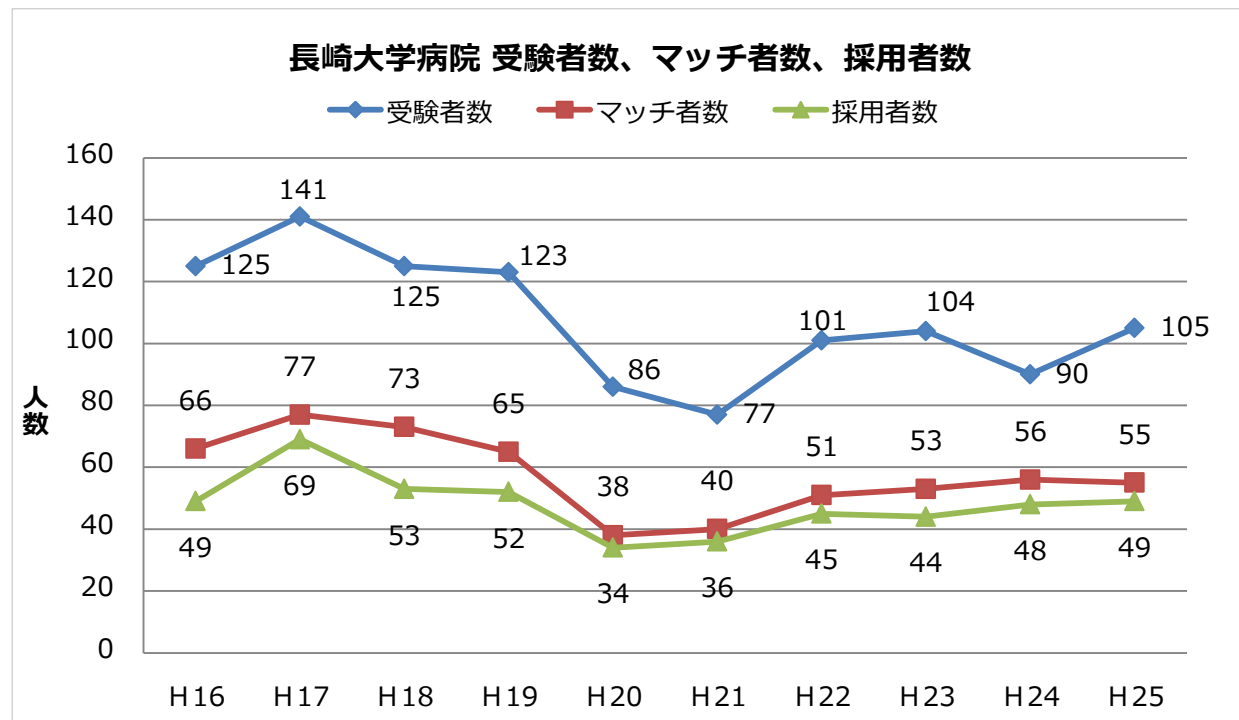
- ・在宅医療の実習では、短時間でいろいろな場所へ行き、多くの患者さんを見るということで、短時間で患者さんの様子を把握する難しさを感じた。長崎のような土地では医療難民となっている方も多く、一人で住むお年寄りも多いので、こういった在宅医療の重要性を感じた。
- ・往診実習は初めての体験で、大変勉強になりました。限られた時間の中で、患者さんの全体全身を診る難しさを知りました。長崎という地での在宅医療の重要性を知るとても有意義な体験でした。
- ・訪問医療もとても楽しかったです。救急とセットになっていますが、慢性と急性、全く違うものをみれたと思います。

(2) 医科 初期臨床研修のために

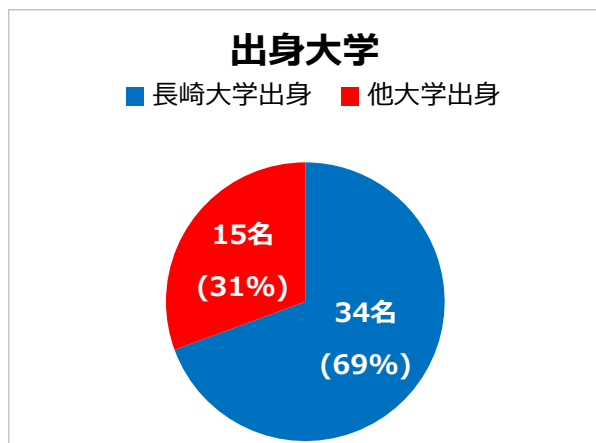
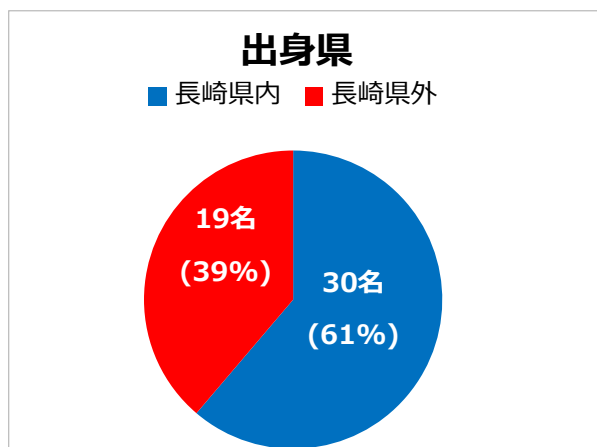
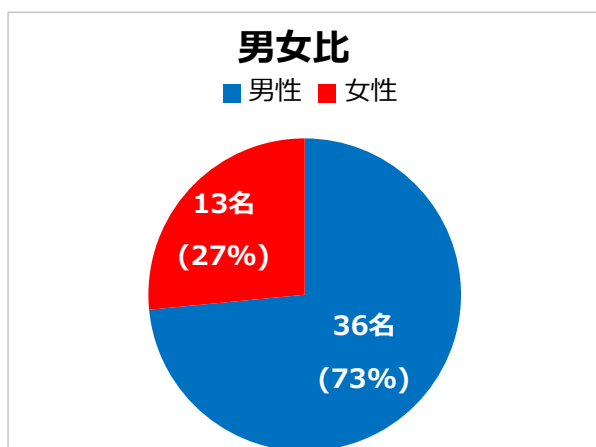
(学習プログラムなどの整備を行っています)

1) 研修医数推移 (マッチング)

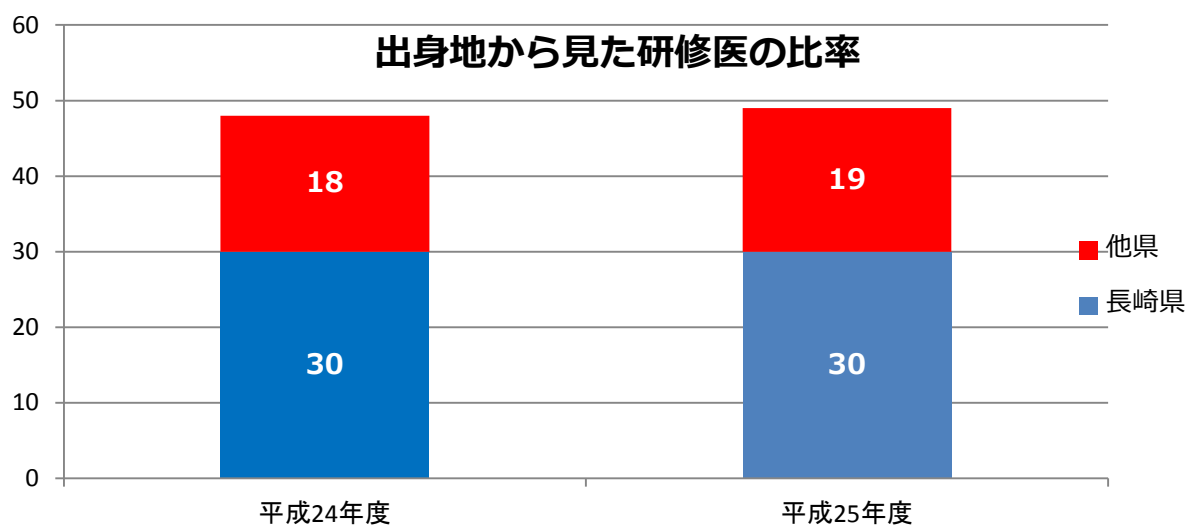
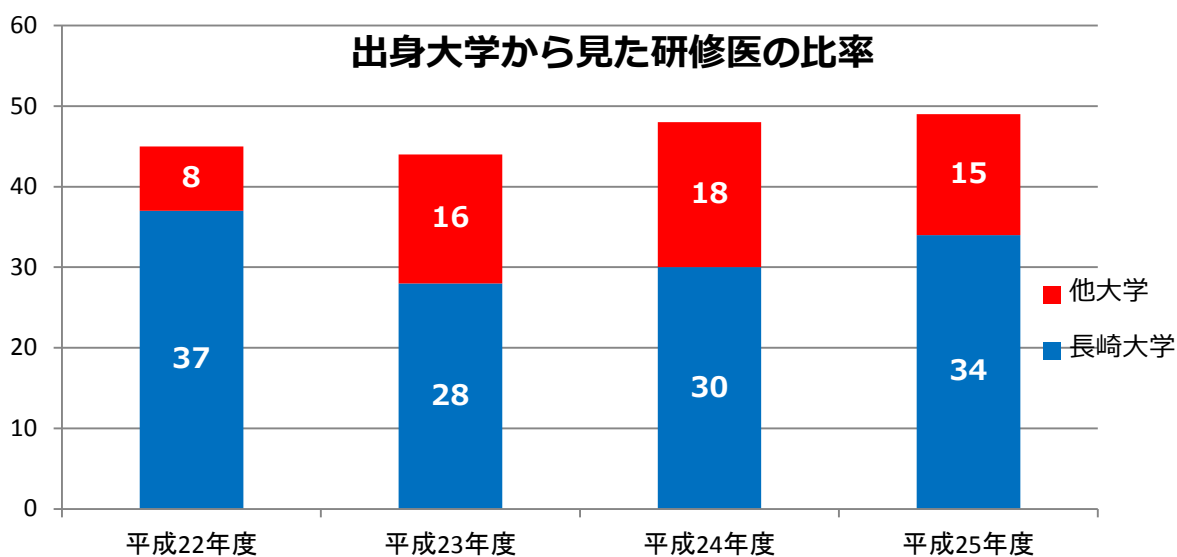
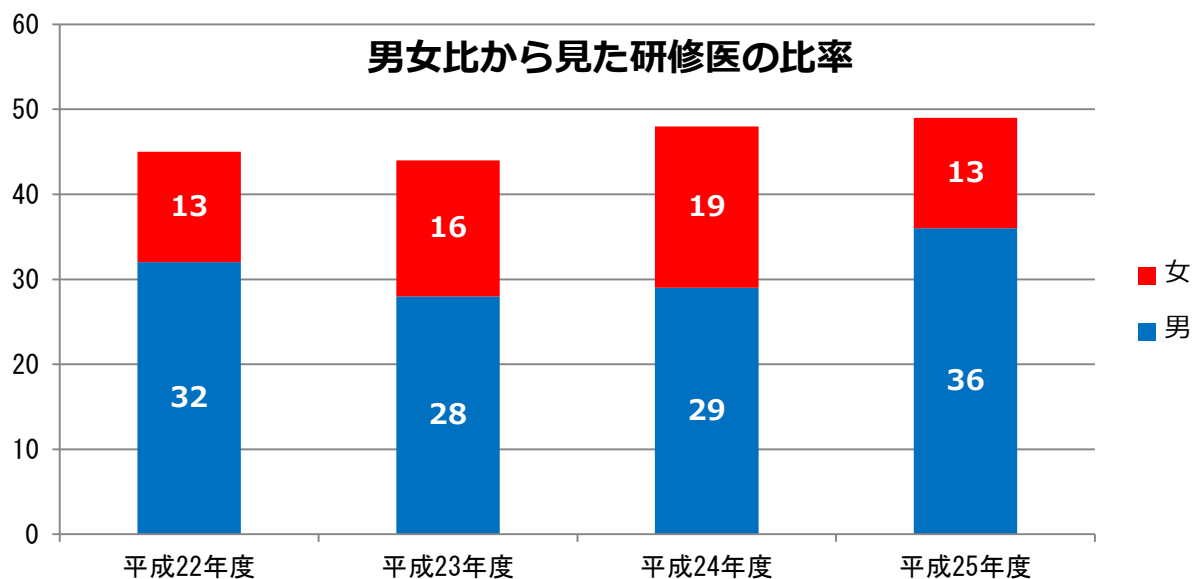
■ 受験者数、マッチ者数、採用者数の推移



■ 平成25年度 採用者の比率



■ 過去 4 年間の研修医の比率



2) 研修プログラム

平成25年度プログラム研修スケジュール

募集定員65名			長崎大学病院 研修協力病院	
プログラム	コース/サブクラス		研修1年目	研修2年目
プログラムA 基本 (定員58人)	AA	AA1	長崎大学病院	長崎市立市民病院、佐世保市立総合病院、日本赤十字社長崎原爆病院、健康保険諫早総合病院
			原則として、内科(6か月)、救急(3か月)、選択科(3か月)	原則として、地域医療(1か月)、選択科(11か月)
		AA2	長崎大学病院	白十字会佐世保中央病院、大分県立病院、国立病院機構嬉野医療センター、国立病院機構佐賀病院、済生会長崎病院、市立大村市民病院、北九州市立八幡病院、浜松医療センター、山口県立総合医療センター、北九州総合病院、五島中央病院、長崎県島原病院、国立病院機構長崎川棚医療センター、長崎労災病院、田川市立病院、周南記念病院
			原則として、内科(4か月)、救急(3か月)、選択科(4か月)、地域医療(1か月)	原則として、内科(2か月)、選択科(10か月)
		AA3 (定員2人)	長崎大学病院	国立病院機構長崎医療センター
			内科(3か月)、地域医療(1か月)、選択科(8か月)	総合診療部(3か月)、救急(3か月)、麻酔科(3か月)、選択科(3か月)
	AB	長崎市立市民病院、佐世保市立総合病院、日本赤十字社長崎原爆病院、健康保険諫早総合病院	長崎大学病院	
		原則として、内科(6か月)、救急(3か月)、選択科(3か月)	原則として、地域医療(1か月)、選択科(11か月)	
	AC	長崎大学病院	長崎大学病院	
		原則として、内科(6か月)、救急(3か月)、選択科(3か月)	原則として、地域医療(1か月)、選択科(11か月)	
	AD 注1 新・鳴滝塾トライアングルコース	長崎大学病院 新・鳴滝塾構成病院(1) 新・鳴滝塾構成病院(2) 注2		
		内科(6か月)、救急(3か月)、選択科(14か月)、地域医療(1か月)		
プログラム			研修1年目	研修2年目
プログラムB 小児科 (定員2人)			長崎大学病院	長崎大学病院
			小児科(2か月)、内科(6か月)、救急(3か月)、選択科(1か月)	小児科(11か月)、地域医療(1か月)
プログラム			研修1年目	研修2年目
プログラムC 産婦人科 (定員2人)			長崎大学病院	長崎大学病院
			産婦人科(2か月)、内科(6か月)、救急(3か月)、選択科(1か月)	産婦人科(11か月)、地域医療(1か月)
プログラム			研修1年目	研修2年目
プログラムD 感染症 (定員3人)			長崎大学病院	長崎大学病院
			感染(4か月)、内科(4か月)、救急(3か月)、選択科(1か月)	内科(2か月)、地域医療(1か月)、選択(2か月)、主に感染(7か月)
※特化コース				
プログラムA	AA	内科特化コース(健康保険諫早総合病院、佐世保市立総合病院のみ) 外科特化コース 家庭医・総合医コース(五島中央病院、上五島病院、中対馬・対馬いづはら病院、平戸市民病院のみ)		
	AC	内科特化コース 外科特化コース 精神科特化コース		
※アカデミック(大学院進学)コース				
プログラムA	AA	AA1	2年目に長崎市立市民病院、日本赤十字社長崎原爆病院のみ	アカデミック(大学院進学)コース (NU-CLEAR コース)
	AB		1年目に長崎市立市民病院、日本赤十字社長崎原爆病院のみ	
	AC			
プログラムB				
プログラムC				
プログラムD				
注1:長崎大学病院で地域医療1か月を含む9か月以上研修し、残りを本院以外の新・鳴滝塾構成病院16病院中2病院で研修する。				
注2:新・鳴滝塾の構成病院 長崎大学病院、長崎市立市民病院、日本赤十字社長崎原爆病院、済生会長崎病院、上戸町病院、長崎北徳洲会病院、国立病院機構長崎医療センター、市立大村市民病院、健康保険諫早総合病院、長崎県島原病院、佐世保市立総合病院、長崎労災病院、佐世保中央病院、佐世保共済病院、長崎県五島中央病院、長崎県上五島病院、長崎県対馬いづはら病院				

平成24年度プログラム研修スケジュール

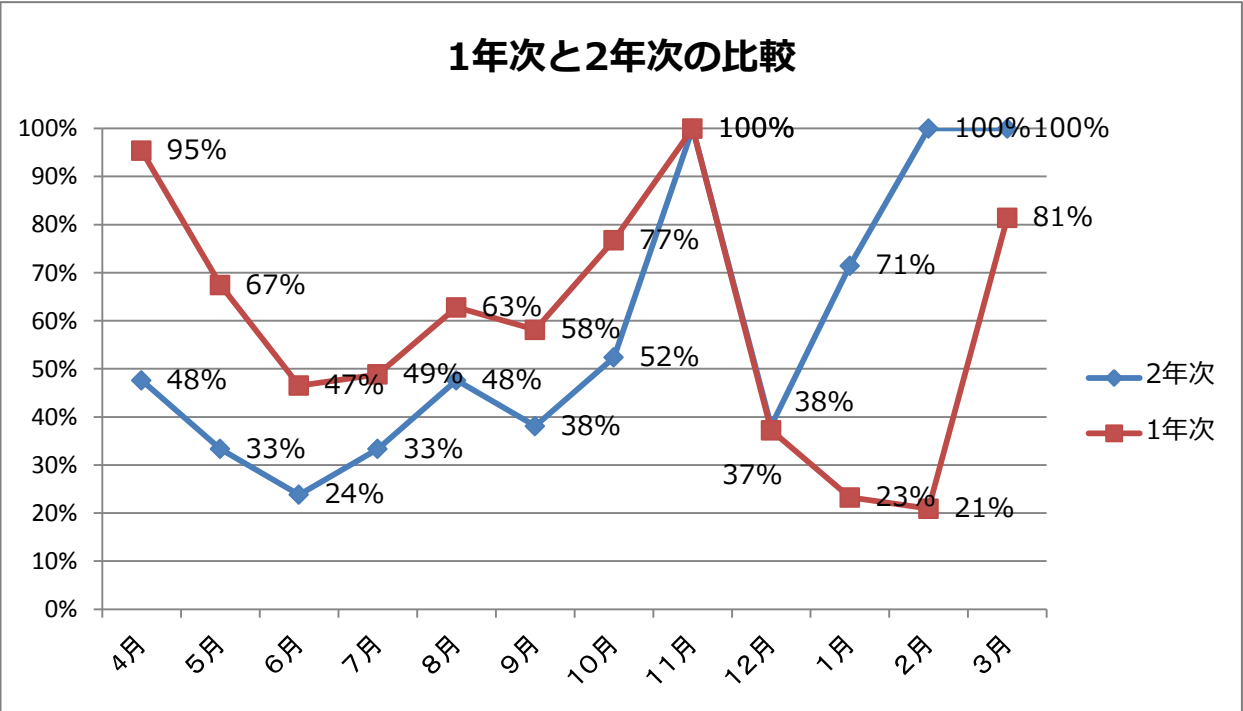
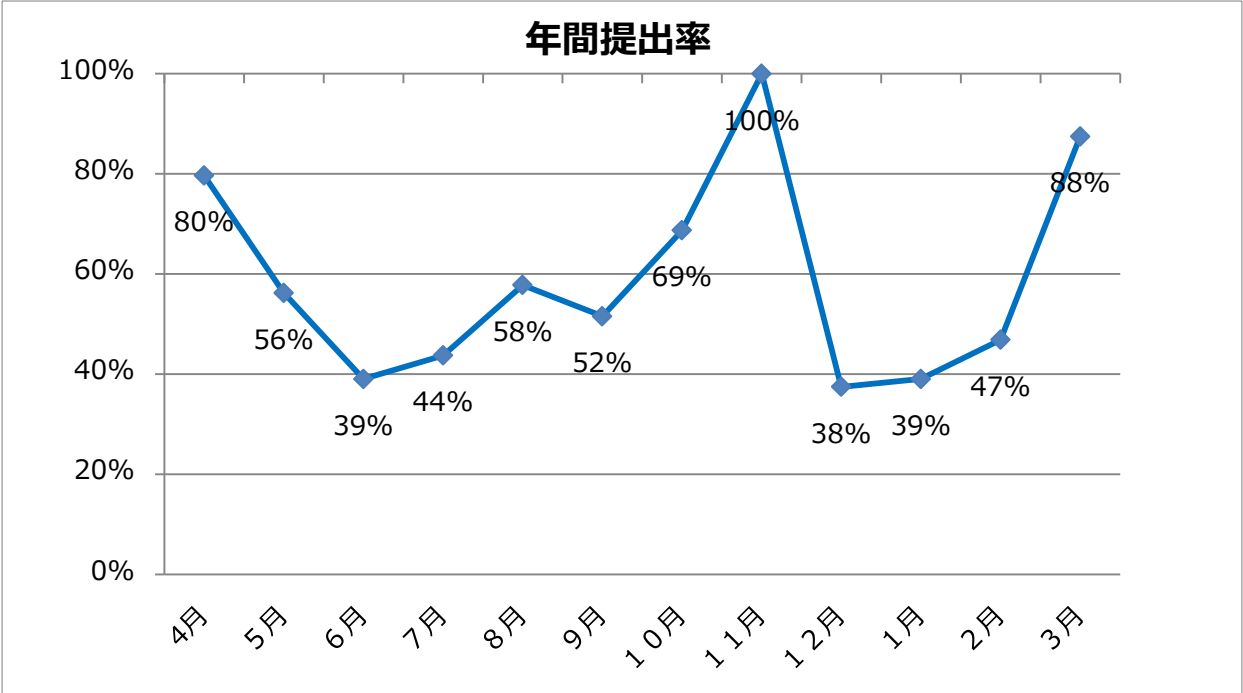
募集定員80名			長崎大学病院 研修協力病院	
プログラム	コース/サブクラス		研修1年目	研修2年目
プログラムA 基本 (定員68人)	AA	AA1	長崎大学病院	長崎市立市民病院、佐世保市立総合病院、日本赤十字社長崎原爆病院、健康保険諫早総合病院
			原則として、内科(6か月)、救急(3か月)、選択科(3か月)	原則として、地域医療(1か月)、選択科(11か月)
		AA2	長崎大学病院	白十字会佐世保中央病院、大分県立病院、国立病院機構嬉野医療センター、国立病院機構佐賀病院、済生会長崎病院、市立大村市民病院、北九州市立八幡病院、浜松医療センター、山口県立総合医療センター、北九州総合病院、五島中央病院、長崎県島原病院、国立病院機構長崎川棚医療センター、長崎労災病院、田川市立病院、周南記念病院
			原則として、内科(4か月)、救急(3か月)、選択科(4か月)、地域医療(1か月)	原則として、内科(2か月)、選択科(10か月)
		AA3 (定員2人)	長崎大学病院	国立病院機構長崎医療センター
			内科(3か月)、地域医療(1か月)、選択科(8か月)	総合診療部(3か月)、救急(3か月)、麻酔科(3か月)、選択科(3か月)
		AB	長崎市立市民病院、佐世保市立総合病院、日本赤十字社長崎原爆病院、健康保険諫早総合病院	長崎大学病院
			原則として、内科(6か月)、救急(3か月)、選択科(3か月)	原則として、地域医療(1か月)、選択科(11か月)
		AC	長崎大学病院	長崎大学病院
			原則として、内科(6か月)、救急(3か月)、選択科(3か月)	原則として、地域医療(1か月)、選択科(11か月)
プログラム		研修1年目	研修2年目	
プログラムB 小児科 (定員2人)		長崎大学病院	長崎大学病院	
		小児科(2か月)、内科(6か月)、救急(3か月)、選択科(1か月)	小児科(11か月)、地域医療(1か月)	
プログラム		研修1年目	研修2年目	
プログラムC 産婦人科 (定員2人)		長崎大学病院	長崎大学病院	
		産婦人科(2か月)、内科(6か月)、救急(3か月)、選択科(1か月)	産婦人科(11か月)、地域医療(1か月)	
プログラム		研修1年目	研修2年目	
プログラムD 感染症 (定員5人)		長崎大学病院	長崎大学病院	
		感染(4か月)、内科(4か月)、救急(3か月)、選択科(1か月)	内科(2か月)、地域医療(1か月)、選択(2か月)、主に感染(7か月)	
プログラム		研修1年目	研修2年目	
プログラムE アカデミック (定員3人)		長崎大学病院、長崎市立市民病院、日本赤十字社長崎原爆病院	長崎大学病院	
		原則として、内科(6か月)、救急(3か月)、選択科(3か月)	地域医療(1か月)、選択科(11か月)	
※特化コース				
プログラムA	AA	内科特化コース(健康保険諫早総合病院、佐世保市立総合病院のみ) 外科特化コース 家庭医・総合医コース(五島中央病院、上五島病院、中対馬・対馬いづはら病院、平戸市民病院のみ)		
	AC	内科特化コース 外科特化コース 精神科特化コース		

3) ポートフォリオ

初期研修修了規定に基づき大学病院にて作成したポートフォリオを毎月月末に提出させ進捗状況を把握している。

平成25年度は大学病院内に在籍している64名（1年次43名、2年次21名）とたすきがけにて関連病院在籍の33名（1年次5名、2年次27名）の経験症例や、レポート、フィードバックシートをセンター担任がチェック。関連病院研修中の研修医のチェックは年2回行われる浜田先生との面談時に行う。毎年年度末の2月に管理委員会が開催され合否が確定されるため、2年次の12月迄に必須・選択・地域研修を経験しレポートが完成されるよう研修医に告知する。

■ 提出状況



■ 星取表

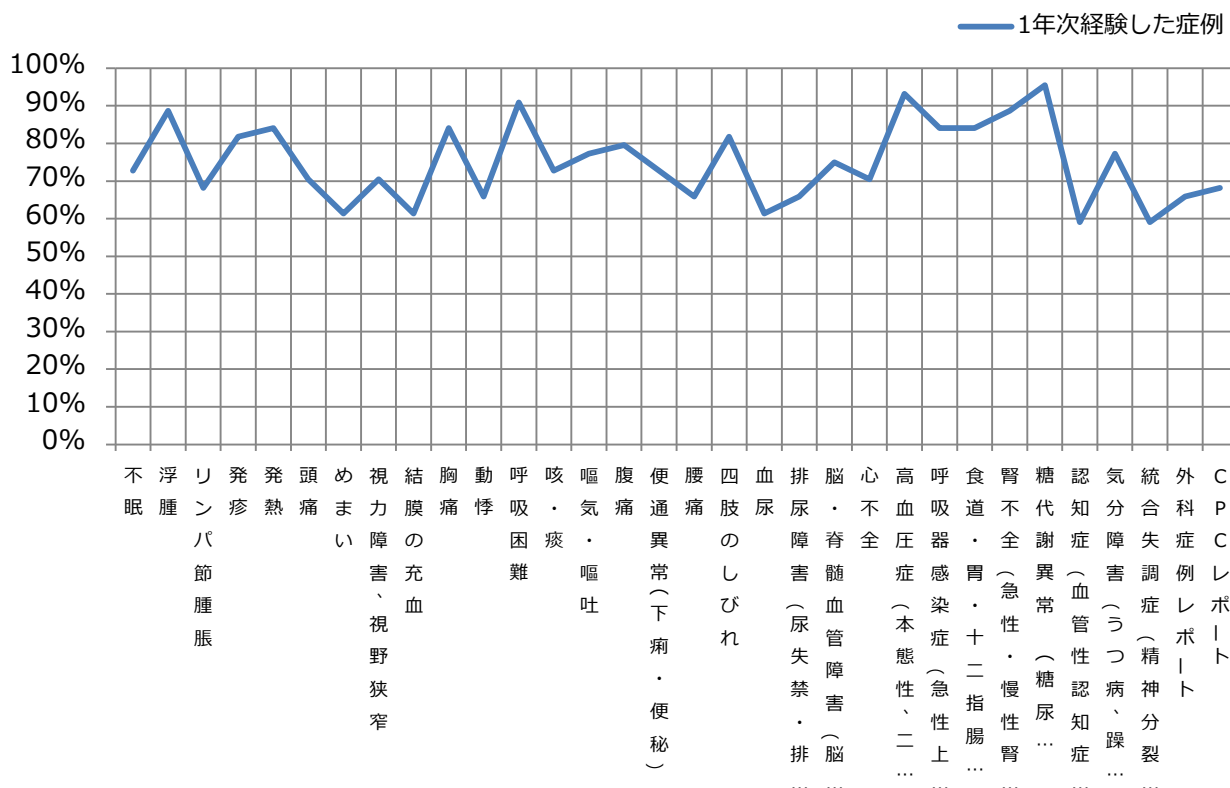
研修医氏名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
A	x	○	○	○	○	○	○	○	○		
B	○	○	○	○	○	○	x	○	○		
C	○	○	○	x	○	○	○	x	○		
D	○	○	○	○	x	x	○	x	○		
E	○	x	x	x	x	x	x	x	x		
F	○	△	地域		○	○	○	○	x		
G	x	△	△	△	△	△	△	x			
H	○	○	○	○	○	○	○	○	x		
I	○	○	x	x	○	○	○	○	x		
J	x		再上調院研修のためハートランド1休					x	x		
K	x	○	○	○	○	○	○	○	○		
L	△	△	△	△	△	△	△	x	○		
M	○	○	x	○	x	x	○	○	○		
N	○	○	○	○	○	○	○	○	x		
O	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
P	○	○	○	x	x	x	x	○	○		
R	x	○	○	○	○	○	○	○	○		
S	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
T	x	x	○	○	○	○	○	○	○		
U	x	x	x	x	x	x	x	○	x		
V	○	△	△	△	△	△	△	x	x	x	x
X	○	△	△	△	△	△	△	○	○	x	x
Y	○	○	○	○	○	○	○	○	○	x	x
Z	○	○	○	○	○	○	○	○	x	x	x
AA	○	○	○	○	○	○	○	○	x	○	○
AB	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
AC	○	x	x	x	x	x	x	x	○	x	x
AD	○	△	△	△	△	△	△	△	○	x	○
AE	○	○	○	○	△	△	△	x	x	○	○
AF	○	○	○	○	○	○	○	○	○	x	○
AG	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
AH	○	△	△	△	△	△	△	△	○	x	x
AI	○	△	△	△	△	△	△	△	△	x	x
AJ	○	△	△	△	△	△	△	△	△	x	x
AK	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
AL	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	x
AM	○	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
AN	○	○	○	○	○	○	△	○	○	x	x
AO	x	x	△	△	△	△	△	△	○	○	x
AP	○	○	○	○	○	○	○	○	x	○	○
AQ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
AR	○	x	x	△	△	△	△	○	x	x	x
AS	○	△	△	△	△	△	△	△	○	x	○
AT	○	△	△	△	△	△	△	△	○	○	x
AU	○	○	○	x	△	△	△	△	○	○	x
AV	○	○	○	x	○	○	○	x	○	x	x
AW	○	○	○	○	○	○	○	○	○	x	○
AX	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
AY	x	○	○	○	x	○	x	○	x	x	○
AX	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
BA	○	○	○	○	○	○	○	○	x	○	○
BB	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
BC	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
BD	○	○	○	△	△	△	△	x	x	x	x
BE	○	△	△	△	△	△	△	x	x	x	x
BD	○	○	x	○	○	x	○	○	○	x	○
BG	○	△	△	△	△	△	△	○	○	x	x
BH	○	○	○	○	○	○	○	○	○	x	○
BI	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
BJ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	x	○
BK	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
BL	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

症例レポート状況 (H26/2月末)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	外傷	合計
不眠	汗顔	ソレバ	発歩	発熱	頭痛	めまい	視力	聴覚障害	嗅覚	動悸	呼吸困難	尿・便	視覚障害	難聴	皮膚炎	腰痛	頭痛	血尿	尿閉	尿頻	心不全	低血圧	呼吸困難	食滞	尿不全	尿頻	尿閉	尿頻	尿閉	外傷	合計
																														0	
	0			0	0				0	0	0			0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
																														22	
0									0		0	0	0			0	0	0	0	0	0	0				0	0	0	0	0	0
0			0						0	0		0	0	0	0	0							0	0		0	0	0	0	0	0
																														0	
																														0	
0	0	0	0	0	0			0			0	0	0	0	0	0	0				0	0	0		0	0	0	0	0	0	0
0	0			0	0						0	0	0	0	0		0		0				0	0		0	0	0	0	0	0
																														0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0																						0	
																														0	
																														0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0																						0	
																														0	
																														0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0																						0	
																														0	
																														0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0																						0	
																														0	
																														0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0																						0	
																														0	
																														0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0																						0	
																														0	
																														0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0																						0	
																														0	
																														0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0																						0	
																														0	
																														0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0																						0	
																														0	
																														0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0																						0	
																														0	
																														0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0																						0	
																														0	
																														0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0																						0	
																														0	
																														0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0																						0	
																														0	
																						</									

※例サマリー(タグ付)とポートフォリオの項目監にチェックがある場合のみカウント

1年間で経験した症例の割合



4) グラウンドラウンド

開催日時：隔週水曜日（月2回開催） 18：30～19：30

開催場所：長崎大学病院7F シミュレーションセンター内

内 容：研修医が最低限知っておかなければならない知識や技術を、すぐに使えるような内容で
レクチャーしています。

対 象 者：長崎大学 初期研修医

平成25年度グラウンドラウンド日程表

開催日			診療科	担当	テーマ
H25	4月	3日	EBSCO／エルゼビア		Dynamed（文献検索）／手技のデータ検索
		24日	九州厚生局		保険診療について
	5月	8日	整形外科	福島 達也	整形外科の画像診断について
		22日	第一内科	阿比留 教生	糖尿病薬の使い方
	6月	5日	総合診療科	井上 圭太	研修医のための症候診断入門
		26日	循環器内科	土居 寿志	心電図
	7月	3日	熱研内科	齊藤 信夫	院内での発熱時の対応
		31日	第二内科	泉川 公一	抗菌薬の使い方
	8月	7日	麻酔科	一ノ宮 大雅	人工呼吸器について
		4日	麻酔科	一ノ宮 大雅	人工呼吸器について
	9月	25日	第二外科	金高 賢悟	縫合
		9日	第二外科	金高 賢悟	縫合
	10月	23日	精神科神経科	鬼塚 芙美	bad newsの伝え方
		30日	第一外科	荒井 淳一	急性腹症に対するアプローチ
	11月	13日	皮膚科・アレルギー科	竹中 基	薬疹
		27日	救命救急センター	泉野 浩生	おさえておきたい栄養剤のレシピ
	12月	4日	第二内科	中富 克己先生	臨床研究に関する倫理
		10日	がん診療センター	芦澤 和人	胸部単純X線写真
H26	1月	8日	がん診療センター	芦澤 和人	胸部CT
		22日	小児科	谷岡 真司	小児救急
	2月	5日	泌尿器科	松尾 朋博	研修医が知っておくべき泌尿器科関連薬剤の使用法 一排尿障害を中心にー
		19日	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	渡邊 毅	日常診療で使ってほしい耳鼻咽喉科・頭頸部外科の知識



アンケート結果

質問内容		回答率 (%)					
		5月8日	5月22日	6月26日	7月3日	7月31日	8月7日
1～2 講師について							
1. 資料はよくまとめられており、わかりやすかった	期待以上	74	97	59	100	69	97
	期待どおり	13	3	9	-	10	3
	期待はずれ	3	-	-	-	-	-
	コメントできない	10	-	32	-	21	-
2. 資料により識が増した	期待以上	74	97	59	100	69	97
	期待どおり	13	3	6	-	7	3
	期待はずれ	-	-	-	-	3	-
	コメントできない	13	-	35	-	21	-
3～6 講師について							
3. 落ち着ける雰囲気だった	期待以上	84	90	88	92	97	100
	期待どおり	16	6	9	8	3	-
	期待はずれ	-	-	-	-	-	-
	コメントできない	-	-	3	-	-	-
4. 明確でわかりやすかった。	期待以上	94	97	91	100	93	100
	期待どおり	6	3	6	-	7	-
	期待はずれ	-	-	-	-	-	-
	コメントできない	-	-	3	-	-	-
5. 受講者の話をよく聞き、興味・試行・議論・質問を促した	期待以上	84	77	88	92	86	100
	期待どおり	16	23	9	4	14	-
	期待はずれ	-	-	-	-	-	-
	コメントできない	-	-	3	4	-	-
6. 資料等をうまく使っていた	期待以上	84	90	82	96	79	100
	期待どおり	13	10	12	4	14	-
	期待はずれ	-	-	-	-	-	-
	コメントできない	3	-	6	-	7	-
7. 大事な点をまとめていた	期待以上	90	100	91	100	97	100
	期待どおり	10	-	6	-	3	-
	期待はずれ	-	-	-	-	-	-
	コメントできない	-	-	3	-	-	-
7～8 環境について							
8. 身体的に心地よかった。	期待以上	78	97	91	96	90	97
	期待どおり	16	3	6	4	3	-
	期待はずれ	6	-	-	-	-	-
	コメントできない	-	-	3	-	7	3
9. 総合点	期待以上	87	100	91	100	100	100
	期待どおり	3	-	6	-	-	-
	期待はずれ	-	-	-	-	-	-
	コメントできない	10	-	3	-	-	-

アンケートで回答いただいたコメントの一例 （8月7日開催 グラウンドラウンドより）

最もよかった点

- ・ 分かりにくい人工呼吸器の使い方を様々なタイプを比較して教えてくれたので理解しやすかった。
- ・ 分かりにくい内容をメリット・デメリットを提示して分かりやすく教えて頂きました。
- ・ ICUで学んだことと結びつけられたので定着しやすいと思った。
- ・ 丁度今、救急で苦勞している内容だったので有難かった。
- ・ 人工呼吸器について学ぶ機会は少ないのでとてもよい機会になった。

学んだこと

- ・ 数値や文章のみではなく、その理由は必ず考える必要があると学んだ。
- ・ SIMVは必要とする場面がほぼない。
- ・ PSE-ド、CPAPE-ド、A/CとSIMVの違い

5) 短期海外研修（ハワイ大学）

医学教育で世界的に有名なハワイ大学と提携し、救急対応の技術をみっちり学び、英語環境に触れて、ハワイも楽しめるプロジェクトを毎年開催。また、このハワイ研修には指導医も同行し、そこで体験した最先端のプログラムを積極的に取り入れることで当院のシミュレーション教育も常に進化し続けている。

平成25年度 ハワイ大学短期研修参加者

No. (50音順)	区分	氏 名	現研修病院	研修時の診療科
1	2年次	大塚 雅和	佐世保市立総合病院	産婦人科
2	2年次	岡村 卓真	佐世保市立総合病院	救急
3	2年次	小柳 幸	長崎大学病院	循環器内科
4	2年次	辻 創介	長崎大学病院	小児科
5	2年次	中尾 信裕	健康保険諫早総合病院	内科
6	2年次	中西 裕美	長崎大学病院	第二外科
7	2年次	平瀬 絵美子	佐世保市立総合病院	腎臓内科
8	2年次	福元 尚子	佐世保市立総合病院	血液内科
9	2年次	山田 寛子	佐世保市立総合病院	腎臓内科
10	2年次	吉村 聡志	長崎大学病院	上五島病院

※ 指導医 宮本 俊之（医療教育開発センター 助教）



平成25年度 ハワイ大学短期研修日程表

日	付	地 名	時 刻	交通機関	コ ー ス	食事
1	09/07 (土)	福 岡 ホ ノ ル ル	21:00 10:40	HA454 ツア-ハ*ス	福岡空港にて、各自、チェックイン 出国手続き後、ハワイ航空直行便にて、 ホノルルへ 到着後、入国手続き、税関審査を終え、 団体専用出口 へ 係員がお出迎え、ワイキキホテルへご案内 チェックイン後、自由行動 (ホテルのお部屋は原則、15:00~となります ますが、お早めに入室いただけますよう ホテルリストを上げております。)	機 内 機 内
2	09/08 (日)	ホ ノ ル ル			終日、自由研修	朝 食
3	09/09 (月)	ホ ノ ル ル			終日、研修	朝 食
4	09/10 (火)	ホ ノ ル ル			終日、研修	朝 食
5	09/11 (水)	ホ ノ ル ル			終日、研修	朝 食
6	09/12 (木)	ホ ノ ル ル			終日、研修	朝 食
7	09/13 (金)	ホ ノ ル ル			終日、研修	朝 食
8	09/14 (土)	ホ ノ ル ル			終日、自由研修	朝 食
9	09/15 (日)	ホ ノ ル ル	13:45	ツア-ハ*ス HA453	出発まで、自由行動 係員がホテルより、空港へご案内 出国手続きを終え、ハワイ航空直行便にて 一路、帰国の途へ	朝 食 機 内
10	09/16 (月)	福 岡	17:55		福岡空港到着後、入国手続、税関検査を を終え、解散 おつかれさまでした	機 内

参加者からの感想（抜粋）

・今まで経験したことがないようなシミュレーションを体験することが出来たり、指導上手な先生達にのせられたりしてとても楽しく研修に参加することが出来た。ハワイの開放的なムードもまた、積極的に研修に参加することが出来た大きな要因だと思う。

・今回の経験を活かして、少しでもDr.TakiやDr.Leeに近づけるように日々少しずつ努力していきたいと思った。そしてあわよくば、十年後ぐらいに研修医から憧れられる存在になれたなら…なんて… 本当にハワイ研修に来てよかったとおもいました。想像以上でした。

・あっという間の5日間でしたが、とても刺激的でエキサイティングな日々でした。このような機会を設けてください本当にありがとうございました。引率して下さった宮本先生、ハワイ大学の先生、準備・手配をして下さった事務の方々、そして共に学び楽しい研修にしてくれた研修医にこころより感謝します。

6) 無料英会話教室

開催日時：毎週火曜日 20:00～21:30

開催場所：長崎大学病院 医療教育開発センター 教授室

目的：若手医師へより高度な英会話を身につけさせることを目的とする

講師：Dawson Roy Lewis、Ian Richmond

対象者：長崎大学 初期研修医



参加した研修医の先生のコメント

- ・週に1回ネイティブの人と話すのは貴重な経験になる。
- ・研修医生活の中で一番楽しみにしている。
- ・将来に留学を考えている人は役にたつので参加したほうがいい。

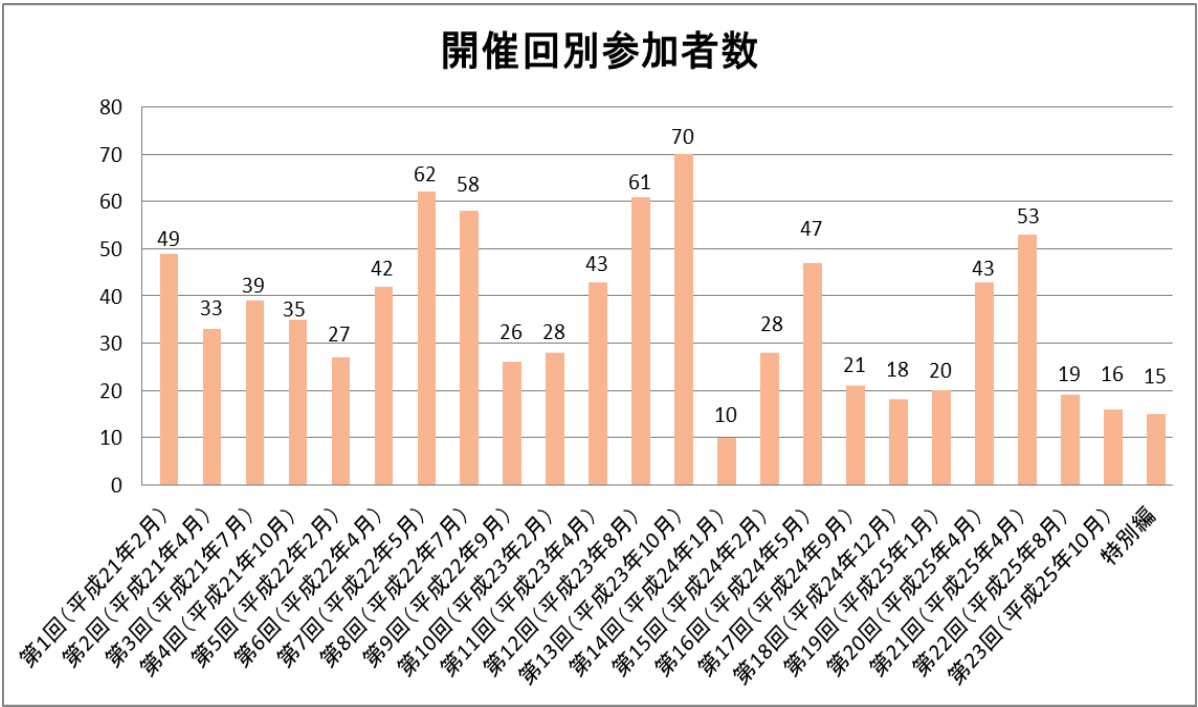
7) セミナー

①実力アップセミナー

実力アップセミナーとは、長崎・佐賀の初期及び後期研修医の技術・知識・態度の向上のために、定期的に当センター主催で開催されるセミナーで、内容によっては、学生や他職種の人も参加できるようにし、大学間のみならず、地域の指導医と院内外の参加者との交流ができた。

■参加者内訳

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
参加人数	183名	216名	212名	106名	146名



■参加者内訳（平成25年度開催セミナー）

	実施日	内容	定員	応募者数	出席者数	参加者内訳		勤務先内訳		満足度 (5点満点)
第20回	H25.4.21	身体 診察	20名	47人	43人	卒後3年 目以上	1人	長崎大学病院	38人	5点：38% 4点：46% 3点：16%
						研修医 (2年)	3人	健康保険諫早総合病院	2人	
						研修医 (1年)	39人	長崎市民病院	2人	
								原爆病院	1人	
第21回	H25.4.27	心電図 道場	40人	59人	53人	卒後3年 目以上	7人	長崎大学病院	37人	5点：47% 4点：50% 3点：3%
						研修医 (2年)		健康保険諫早総合病院	5人	
						研修医 (1年)		長崎市民病院	2人	
								佐世保市立総合病院	4人	
								長崎医療センター	5人	
第22回	H25.8.22	問診	25人	23人	19人	卒後3年 目以上	6人	長崎大学病院	15人	5点：62% 4点：24% 3点：5%
						研修医 (2年)		佐世保市立総合病院	1人	
						研修医 (1年)		大村市民	1人	
						その他		長崎医療センター	1人	
								原爆病院	1人	
第23回	H25.10.27	EBM	20人	20人	16人	卒後3年 目以上	1人	長崎大学病院	13人	5点：63% 4点：31% 3点：6%
						研修医 (2年)	3人	健康保険諫早総合病院	1人	
						研修医 (1年)	12人	原爆病院	1人	
								大村市民	1人	
特別編	H25.10.16	日米医学	-	15人	15人	研修医 (2年)	2人	長崎大学病院	5人	5点：64% 4点：29% 3点：7%
						研修医 (1年)	4人	長崎市民病院	1人	
						学生	9人	長崎大学	9人	

■セミナー内容

第20回 長崎・佐賀 若手医師のための実力アップセミナー ～身体診察～

開催日時：平成25年4月21日（日） 10：00～12：00

開催場所：長崎大学病院 第3講義室

内 容：どこまでやれる？身体診察～血圧管理も含めた身体所見のポイント～

特別講師：東京慈恵大医科大学 内科学 准教授 古谷伸之先生

対 象 者：長崎・佐賀の研修医（定員20名）

参加人数：研修医 43名（1年次39名、2年次3名、卒後3年目以上1名）



第21回 長崎・佐賀 若手医師のための実力アップセミナー ～心電図道場～

開催日時：平成25年4月27日（土） 13：00～17：00

開催場所：長崎大学病院 第4講義室

内 容：心電図の読み方の講義（実践的基本）、個別添削方式心電図道場

対 象 者：長崎・佐賀の初期研修医（定員40名）

参加人数：研修医 53名（1年次46名、2年次7名）

指導医 12名（長崎大学5名、佐賀大学1名、その他6名）



第22回 長崎・佐賀 若手医師のための実力アップセミナー ～問診～

開催日時：平成25年8月22日（木） 18：30～20：00

開催場所：長崎大学病院 第3講義室

内 容：すべてに物語がある 攻める身体所見

特別講師：藤田保健衛生大学 救急総合内科 山中 克郎 教授

対 象 者：長崎・佐賀の研修医及び指導医（定員25名）

参加人数：研修医 19名（1年次12名、2年次6名、卒後3年目以上1名）



第23回 長崎・佐賀 若手医師のための実力アップセミナー ～EBM～

開催日時：平成25年10月27日（日） 10：00～12：30

開催場所：長崎大学病院 シミュレーションセンター

内 容：EBMワークショップ

特別講師：武蔵国分寺公園クリニック 院長 名郷 直樹 先生

対 象 者：長崎・佐賀の研修医、医師（定員20名）

参加人数：研修医 16名（1年次12名、2年次3名、卒後3年目以上1名）



長崎・佐賀 若手医師のための実力アップセミナー ～特別編～

開催日時：平成25年10月16日（水） 19：00～20：00

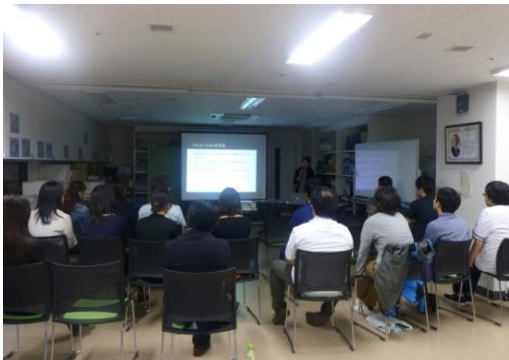
開催場所：長崎大学病院 シミュレーションセンター

内 容：日米医学研修の違い

特別講師：University of Pittsburgh, School of Medicine Critical Care Medicine Fellow
瀧 香保子 先生

対 象 者：研修医、若手の先生方、医学生、留学に興味がある方

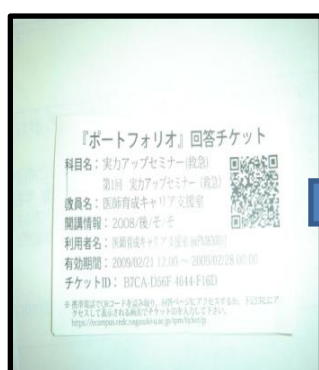
参加人数：研修医 15名（1年次4名、2年次2名、大学院生1名、大学生8名）



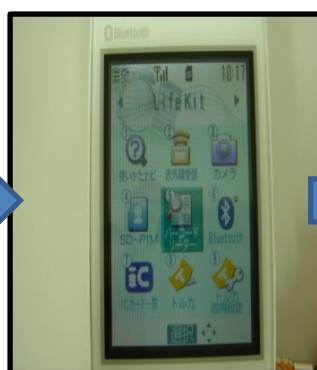
■ アンケート集計結果

アンケートには、長崎大学発の教育指導支援システム“iPortfolioMaker”を使用し、受講者に携帯電話で回答してもらうようにしている。アンケートを実施することで、受講者の満足度や、セミナーの改善点が把握でき、さらには、各指導医の指導体制が評価され、今後の指導体制をさらに良いものにできる。

※iPortfolioMakerとは、前もってアンケートのひな形を作成し、受講者を登録しておくことにより、パソコンや携帯を使用して、簡単にアンケートに回答・集計ができるシステム。



一人一人にチケットをお配りしています。



携帯のバーコードリーダーを起動してください。



バーコードリーダーでコードを読み取ってください。

アンケート回答後に、クリックするだけで集計可能



アンケート集計の一部

[14] 10. 全体を通しての総合点を5点満点で採点して下さい。[択一選択式]

回答数:24

選択肢	選択数	選択率
1. 1点	0	0%
2. 2点	1	4.17%
3. 3点	3	12.50%
4. 4点	8	33.33%
5. 5点	12	50.00%

[15] 11. このようなセミナーに次回も参加したいと思いますか？ [択一選択式]

回答数:24

選択肢	選択数	選択率
1. 参加したい	24	100.00%
2. 参加したくない	0	0%

質問内容		回答率 (%)				
		第20回	第21回	第22回	第23回	特別編
1. 現在の学年	初期1年次	89	87	71	75	29
	初期2年次	11	13	24	19	1
	それ以上	-	-	5	6	-
	医学生	-	-	-	-	70
	その他	-	-	-	-	-
2. 性別	男	65	66	71	69	57
	女	35	34	29	31	43

3～6 講師について

3. 配布された資料はよくまとめられており、わかりやすかった	期待以上	14	47	24	31	-
	期待どおり	32	47	57	69	-
	期待はずれ	3	5	10	-	-
	コメントできない	51	-	10	-	-
4. 講師の説明は明確でわかりやすかった	期待以上	38	55	71	56	57
	期待どおり	62	30	30	30	43
	期待はずれ	0	5	-	6	-
	コメントできない	0	-	-	-	-
5. 講師は受講者の話をよく聞き、興味・試行・議論・質問を促した	期待以上	24	58	71	56	-
	期待どおり	76	37	29	44	-
	期待はずれ	-	5	-	-	-
	コメントできない	-	0	-	-	-
6. 講師は資料等をうまく使っていた	期待以上	11	45	33	50	-
	期待どおり	57	45	67	50	-
	期待はずれ	8	8	-	-	-
	コメントできない	24	3	-	-	-

7～8 環境について

7. セミナーは明るく良い雰囲気だった	期待以上	43	53	71	50	50
	期待どおり	57	39	29	44	50
	期待はずれ	-	5	-	-	-
	コメントできない	-	3	-	-	-
8. 部屋の環境は快適だった	期待以上	19	32	52	38	36
	期待どおり	65	63	43	50	64
	期待はずれ	16	5	-	6	-
	コメントできない	-	-	5	6	-

9～11 セミナー全体について

9. セミナーは期待したとおりの内容だった	期待以上	32	50	52	44	57
	期待どおり	59	45	48	50	43
	期待はずれ	8	5	-	6	-
	コメントできない	-	-	-	-	-
10. 全体を通しての総合点を5点満点で採点して下さい。	5点	38	47	62	63	64
	4点	46	42	24	31	29
	3点	16	8	5	6	7
	2点	-	3	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-
11. 次回も参加したいと思いますか？	参加したい	97	95	100	100	100
	無回答	3	5	-	-	-

今後実施して欲しいセミナーの内容を教えてください。	セミナーに参加して最も良かった点、改善すべき点や希望を教えてください。	セミナーに参加して学んだことを教えてください。
血液検査の読み方。	個人個人で考えるのもいいですが、みんなで話し合いながら進めていくのもいいと思います。	順番通り所見を読むことを基本として、細かく見て臨床ストーリーを想像すること。
心エコー道場。	一回だけでは読み切れないので2日に分けるなどしてほしい。	心電図の読影の仕方。
エコー、XP、など基本的な手技、検査の仕方、読み方。	心電図の基本と主要な所見を一通り見れてとても勉強になった。	心電図は間違い探しで、正常をたくさん見ていると異常も分かり、数をこなすこと。
胸部単純X線写真の読み方。	心電図は諦めないことです…の言葉をいただいてよかったです。	肺高血圧の心電図
心電図を読むときに何処に注目すれば良いか、考え方がわかった。	少人数のグループで教えて頂けたのがとてもよかったです。	右脚ブロック、左脚ブロックの所見
胸写の読み方。	たくさんの心電図を読めた。	軸の判定の仕方、脚ブロックなど、一年目で参加したときに理解できなかった部分が補完できた。(本当に有難う御座いました！)
EBM(論文の読み方、的確な検索の仕方)マイナー科(皮膚科など)の重要疾患・よくある疾患とその処方のコツ。	基本から教えてもらえてよかったです。	心電図を読むときの考え方を学びました。ひとつひとつ丁寧に読めるよう頑張りたいです。
循環器系の治療薬のセミナー、抗不整脈薬とか。	講師と研修医の距離が近くて質問しやすく、良い雰囲気でした。	心電図の基本的な読み方、脚ブロックの考え方
検査値の読み方を症例を踏まえて考えるセミナーなど。	先生方に質問してすぐに応答があるのがよかったです。	心電図はコツコツよむことが近道ということ。

これまでに“心電図道場”を4年間続けてきた結果、セミナーに参加し、実際に循環器内科に入局した人の数は、平成22年度より各年度1名ずつあった。

② 災害研修セミナー

研修医と新人看護師を対象に、「医療人として災害に備えよう」というテーマで実施。トリアージ（ふるい分け）の基本知識や、チームワークの重要性を学び、より実践に即した環境で訓練を行う。東日本大震災が起こった平成23年から行っており、平成25年度で3回目を数えた。

開催日時：平成25年6月22日（土）

開催場所：ながさき式見ハイツ



■参加者数

年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
研修医	37	36	42
新人看護師	41	36	37
合計	78	72	79

■アンケート結果

①机上シミュレーションの理解度

理解できた	35
大体理解できた	42
あまり理解できなかった	1
未記入	1

②トリアージ訓練の理解度

理解できた	45
大体理解できた	33
あまり理解できなかった	1
理解できなかった	0

③フリーコメント（抜粋）

- ・トリアージは実際にやってみると、思っていたより難しかった。実際の現場はさらに混乱している。しっかりとした知識がないとできないと思った。
- ・楽しかった。いざという時のために、本日学んだ事をフィードバックします。
- ・混乱した現場での行動の仕方など、勉強になった。
- ・初めてトリアージ訓練をしたが、とてもよかった。「いつかできるようになる」ではなく「今できること」をしていかなければと思う。
- ・学生時代は黒・赤・黄・緑の4つの分け方を文字で見ただけ勉強して済ませていたが、この実習で実践する機会を得ることができてよかった。今後、大規模災害がもし発生した際は災害医療に携わろうと思った。
- ・実際にトリアージを体験できるのは一番学習効果が高くて良いと思います。赤・黄が微妙なケースというのも学べて良かったです。
- ・学生のころ、災害医療サークルで勉強していたが忘れていたことがたくさんあった。いつぶりかわかるか分からないことだと思うので、日頃から意識したい。

A. トリアージ実習



7つのブースで、患者役が訴える症状から、それぞれの患者の重傷度、緑（軽傷）～黒（死亡）を判定する訓練。

B. 机上シミュレーション



災害が発生した場合に重要度に応じて処置室や対策本部を設置するなどの訓練。

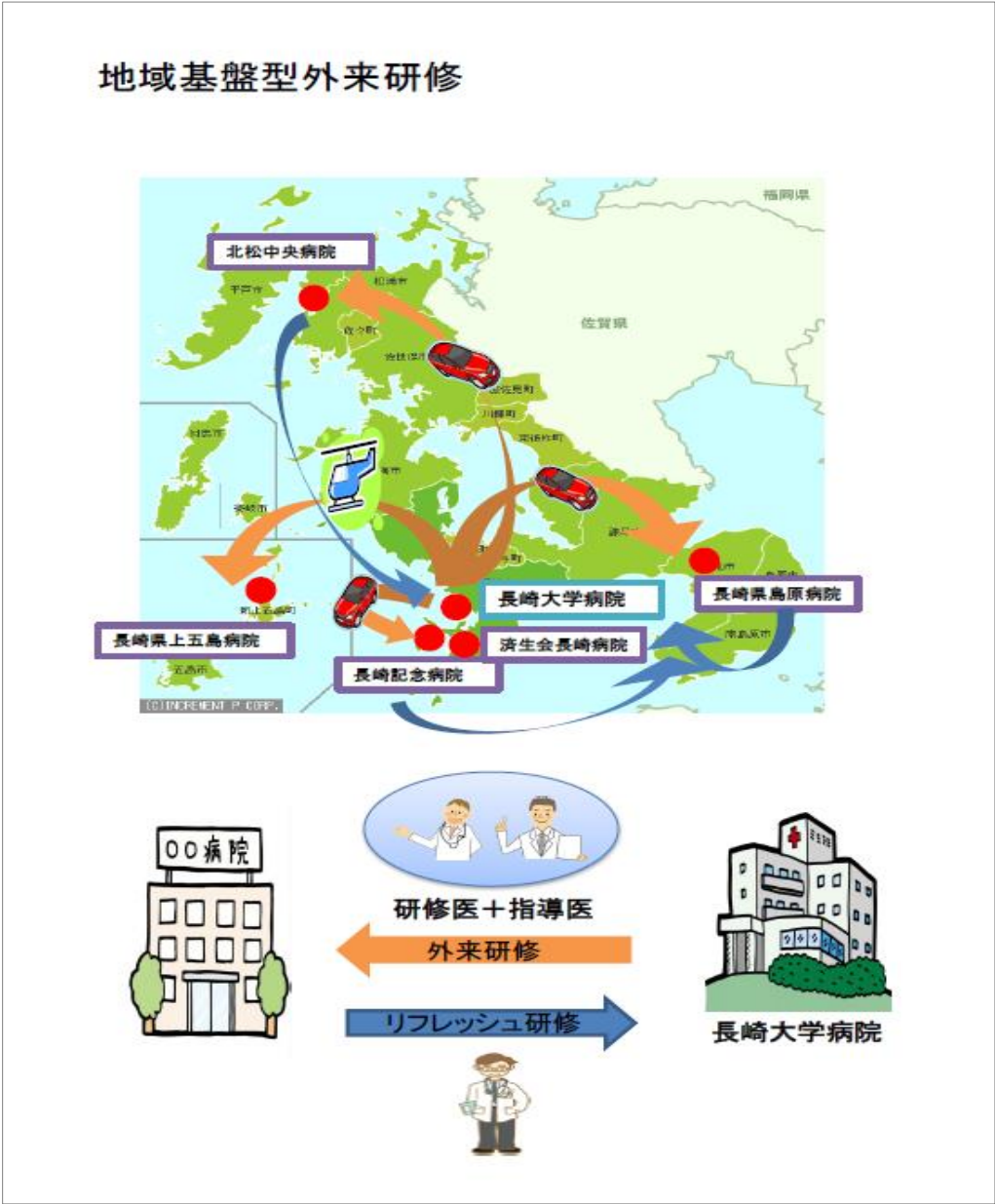
C. 講演



岩手県立高田病院の上野正博先生を招き、「3月11日の高田病院」の演目で講演していただきました。

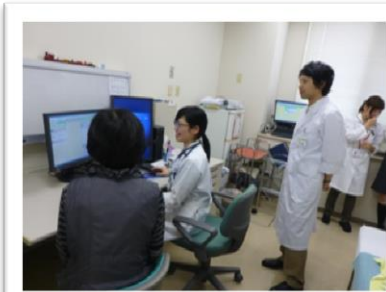
8) 外来研修

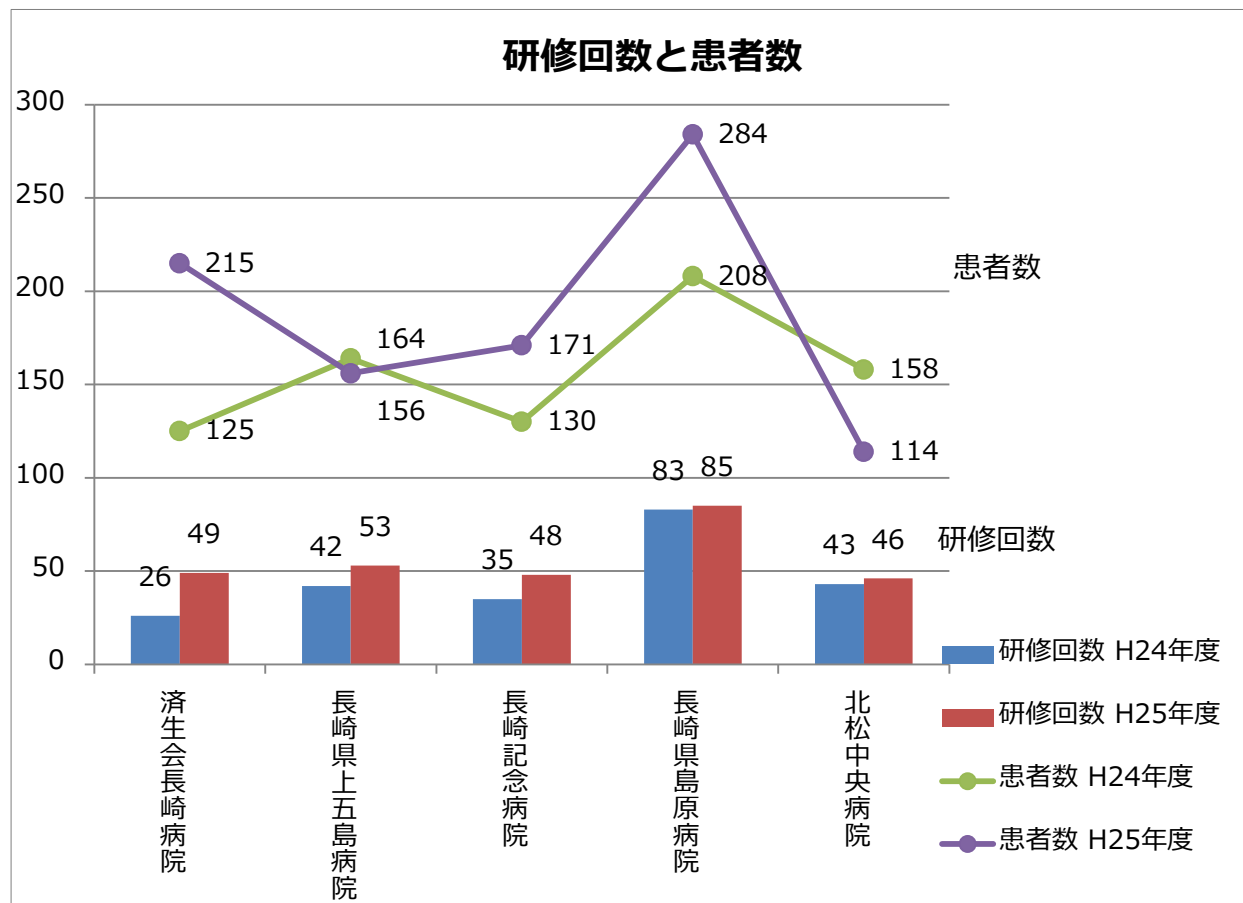
大学病院指導医（専門医）と研修医を地域医療機関に派遣し、診療応援を兼ねてプライマリケア外来の研修を行った。



■ 外来研修協力病院及び指導医一覧

外来研修先	曜日	平成24年度	平成25年度
長崎記念病院	月	濱田 久之	濱田 久之
長崎県島原病院	水	柴田 英貴	柴田 英貴
北松中央病院	水	原 信太郎	原 信太郎
長崎県上五島病院	水	成田 智子	中田 るか
	木	-	渡邊 毅
済生会長崎病院	木	濱田 久之	濱田 久之
長崎県島原病院	金	中田 智夫	中田 智夫



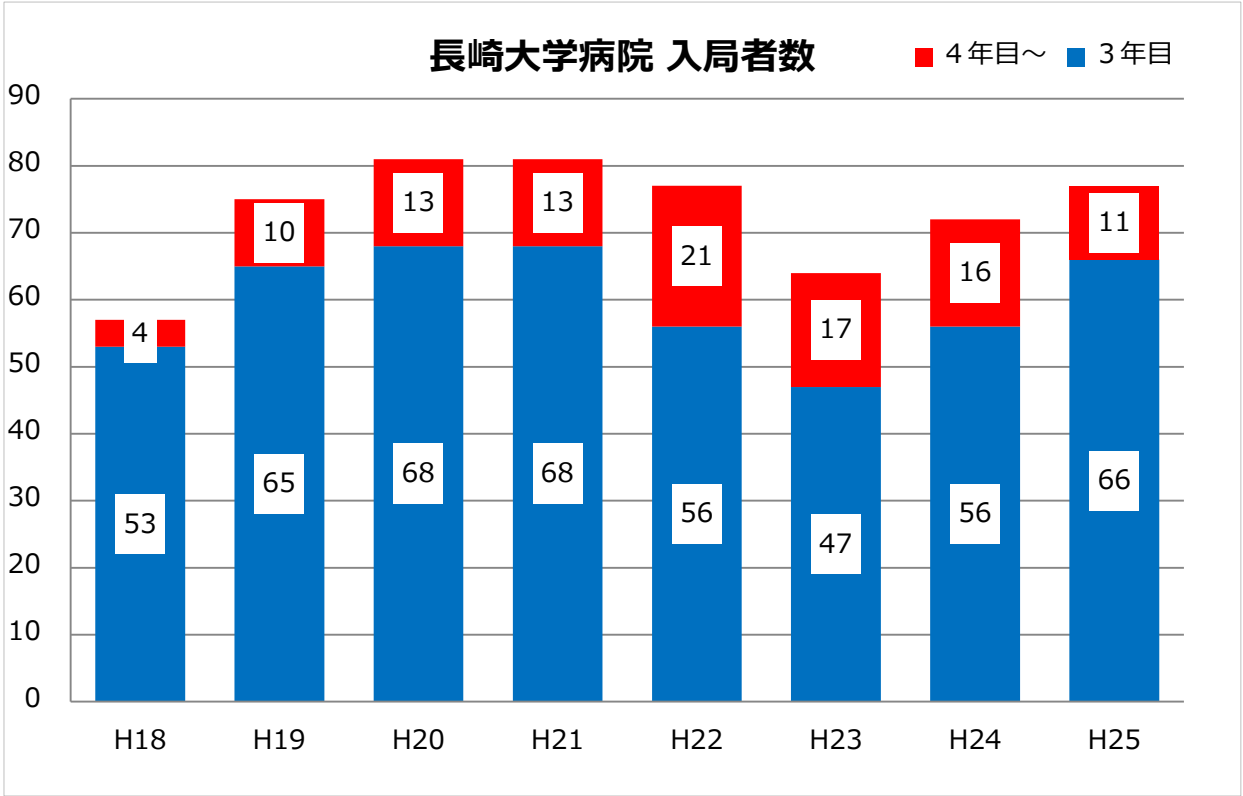


研修後のアンケートでの研修医によるコメント（抜粋）

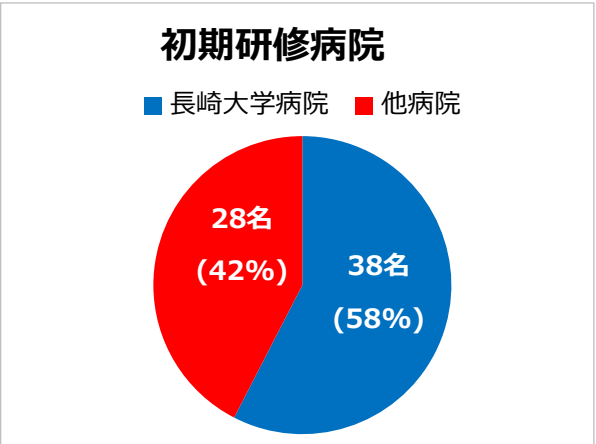
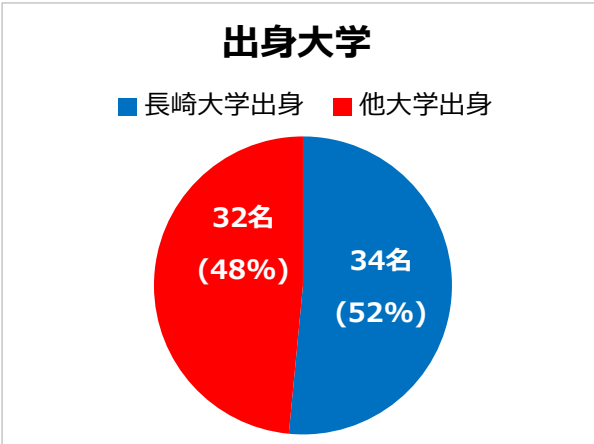
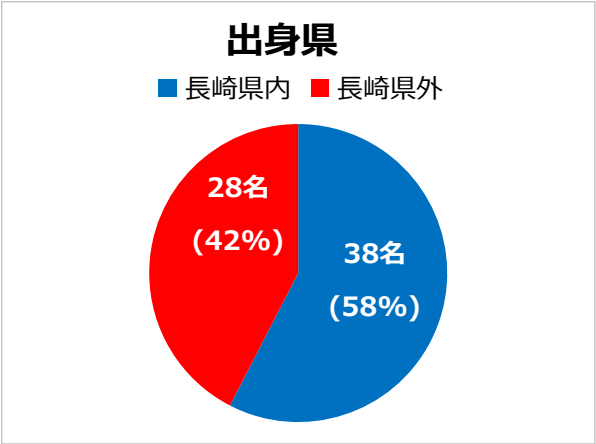
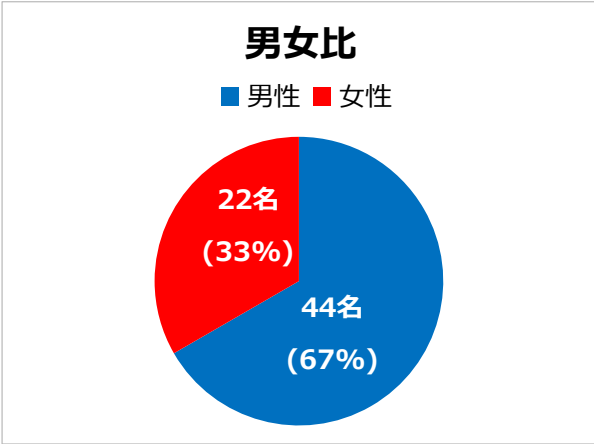
- ・ もっと回数を増やして欲しいです
- ・ 外来診察を同じ病院で一定期間連続でできた方がいい
- ・ 外来を研修医でできるのはとても良い経験だと思います。
- ・ 済生会病院の実習はコンスタントに患者も多く、大変ではあるが勉強になります。
- ・ 移動時間が長い。（でも島に行けたのはよかった）
- ・ 大学病院では見られない患者さんが見られて、ためになります。ありがとうございました。
- ・ 半日だけでなく当直なども経験してみたかった。
- ・ 療養型やリハビリ病院の見学はいい経験になると思います。
- ・ 風邪や胃腸炎など大学病院では診ない疾患を診れて、経験値が上がりました。
- ・ 患者さんとじっくり話す機会があつて良かったです。時間に関しても適当な配分でした。
- ・ 担当患者が少ないのは運の問題もあると思うので仕方のないことだと思う。ゆったりとした雰囲気フィードバックを頂けてよかったと思う。
- ・ 凄くためになる研修でした。何回かあると患者さんの状態を把握しやすいと思います。
- ・ もう少し多くの患者さんを診察したいと感じました。
- ・ 北松という立地上、移動に往復3時間かかり、それでも患者が来ないということが多々ある。研修場所の変更をご検討いただきたい。

(3) 医科 後期研修医のために (専門医の育成を行っています)

1) 入局者推移



■平成25年度 卒後3年の入局者の比率



2) コース別登録者数の推移

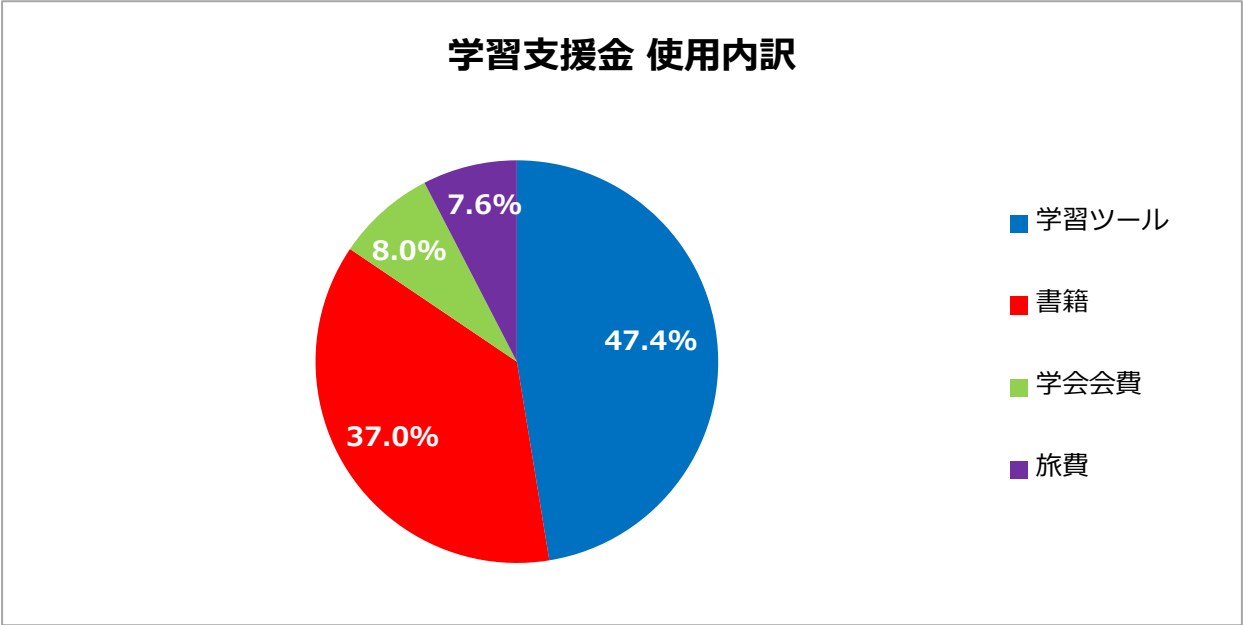
	コース名	21年度 登録数	22年度 登録数	23年度 登録数	24年度 登録数	25年度 登録数
1	認定内科医養成コース	70	76	75	75	84
2	膠原病リウマチ専門医養成コース	2	2	1	2	5
3	内分泌代謝科専門医養成コース	3	7	8	6	7
4	神経内科専門医養成コース	2	2	6	6	7
5	肝臓内科専門医養成コース	3	4	4	2	2
6	消化器専門医・消化器内視鏡専門医養成コース	6	8	11	17	17
7	気管支喘息・呼吸器アレルギー専門医養成コース	1	1	0	1	1
8	腎臓専門医・透析専門医養成コース	3	4	4	8	9
9	呼吸器専門医・呼吸器内視鏡専門医養成コース	8	9	18	19	25
10	感染症専門医養成コース	3	8	7	6	5
11	総合内科専門医養成コース	7	11	13	11	11
12	循環器専門医養成コース	3	4	6	8	10
13	老年病専門医養成コース	0	0	0	1	1
14	総合医養成コース	0	2	1	3	3
15	血液内科専門医養成コース	2	2	2	3	5
16	国際医療、感染症専門医養成コース	1	4	6	8	9
17	外科専門医養成コース	41	48	47	44	43
18	移植内科専門医養成コース	0	0	0	0	0
19	移植外科専門医養成コース	0	0	0	0	0
20	肝胆脾外科専門医養成コース	0	0	0	1	1
21	小児外科専門医養成コース	0	3	3	4	4
22	消化器外科専門医養成コース	2	8	9	14	23
23	乳腺外科専門医養成コース	2	1	3	2	3
24	外科専門医・心臓血管外科専門医養成コース	9	7	7	5	7
25	小児科専門医養成コース	6	10	16	17	19
26	放射線科専門医養成コース	7	10	11	10	12
27	産婦人科専門医養成コース	13	14	11	12	10
28	認定医・標榜医コース	15	16	15	10	8
29	麻酔科専門医養成コース	4	9	12	15	19
30	集中治療専門医養成コース	1	3	4	5	6
31	日本ペインクリニック学会認定医養成コース	0	1	1	1	1
32	救急科認定医養成コース	1	2	2	3	2
33	精神保健指定医・精神科専門医養成コース	8	8	7	11	13
34	整形外科専門医養成コース	26	25	24	24	26
35	日整会認定リウマチ医養成コース	0	1	1	1	0
36	日整会認定脊椎脊髄医養成コース	0	1	1	1	0
37	脊椎脊髄内視鏡認定医養成コース	0	0	0	0	0
38	皮膚科専門医養成コース	20	20	19	12	15
39	泌尿器科専門医養成コース	2	1	0	1	1
40	眼科専門医養成コース	8	13	13	13	8
41	耳鼻咽喉科専門医養成コース	5	6	5	7	7
42	脳神経外科専門医養成コース	7	7	6	5	4
43	形成外科専門医養成コース	22	19	19	15	17
44	こどもの心の診療医養成コース	0	1	1	1	1
45	生活習慣病専門医コース	0	0	0	2	2
46	母胎・胎児専門医養成コース	1	2	3	4	4
47	生殖医療専門医（指導医）養成コース	3	3	4	4	4
48	婦人科腫瘍専門医養成コース	5	4	3	2	1
49	産婦人科内視鏡学会技術認定医養成コース	5	3	4	6	6
50	超音波専門医養成コース	7	7	7	8	7
51	臨床遺伝専門医養成コース	0	0	0	1	1
52	呼吸器外科専門医養成コース	0	2	3	5	7
53	内視鏡外科専門医養成コース	0	1	2	2	3
54	大腸肛門病専門医養成コース	0	0	0	0	0
55	がん薬物療法専門医養成コース	3	4	4	7	4
56	地域総合医養成コース	0	0	0	1	1
57	基礎研究者養成コース	1	2	2	2	2
58	臨床検査専門医養成コース	-	-	0	0	0
59	輸血・細胞治療専門医養成コース	-	-	0	0	0
60	病理専門医養成コース	-	-	3	2	3
	未定	-	-	-	2	1
	合計	338	406	434	458	497

3) コース登録者の認定医・専門医取得状況

専門医名	合格者数					計
	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	
認定内科医	20	23	20	22	16	101
リウマチ専門医	1	1		1	1	4
内分泌代謝専門医	1		1	1		3
糖尿病学会専門医	1	2	2	1	1	7
神経内科専門医				2	1	3
脳卒中専門医			2			2
肝臓専門医	2	2	5		1	10
消化器病専門医	4	3	3	1	3	14
消化器内視鏡専門医		3	2	3	1	9
アレルギー専門医	1	1				2
腎臓専門医	1		1	1	2	5
透析専門医	1	1			1	3
呼吸器専門医	7	2	1	1	6	17
気管支鏡専門医	1		3		1	5
感染症専門医		2		1	2	5
I C D		1	1	1	1	4
救急科専門医				2	2	4
総合内科専門医	4	1	5	1	2	13
循環器専門医	1	1	1		1	4
家庭医療専門医		1				1
血液専門医				2	1	3
外科専門医	13	8	12	12	8	53
消化器外科専門医	1	2	1	5		9
日本乳癌学会認定医		1				1
乳腺専門医			1		1	2
心臓血管外科専門医	2	1	1			4
小児科専門医			2	2	3	7
放射線科認定医	2	1	1			4
放射線科診断専門医		2	2	1	1	6
放射線科治療専門医				1		1
核医学専門医		1	2			3
産婦人科専門医	2	3	4	3	1	13
日本産婦人科腫瘍学会専門医				1		1
婦人科内視鏡学会技術認定医				1		1
超音波専門医				1		1
麻酔科認定医	4	5	5	3	3	20
麻酔科専門医	1	2	2		5	10
精神科専門医	1	1	1	2		5
整形外科専門医	6	3	3	4	2	18
日整会認定脊椎脊髄医		1				1
日整会認定リウマチ医				1		1
皮膚科専門医	1	2	5	1	1	10
泌尿器科専門医		1				1
眼科専門医	2	1	1	5		9
耳鼻咽喉科専門医		1	1		2	4
脳神経外科専門医		3	1	2	1	7
形成外科専門医	6	4	4	1		15
呼吸器外科専門医			1		2	3
がん薬物療法専門医	1	1				2
がん治療認定医	3	6	5	3		17
細胞診専門医			1			1
消化器がん外科治療認定医				2		2
日本移植学会移植認定医				3	1	4
血漿交換療法専門医				1		1
抗菌化学療法認定医				1		1
臨床検査専門医				1		1
臨床遺伝専門医				1		1
I V R 専門医					1	1
集中治療専門医					1	1
ペインクリニック専門医					1	1
内視鏡外科学会技術認定医					1	1
女性ヘルスケア専門医					1	1
プライマリケア認定医					1	1
胃腸科認定医					1	1
合計	90	94	103	98	81	463

4) 長崎県地域医療再生臨時特例基金からの後期研修医への学習支援金

長崎県地域医療再生臨時特例基金事業では、県内の後期研修医（卒後３年目・４年目）へ学習支援の募集を行った。長崎大学病院から５９名、その他県内から４３名、計１０２の応募があり、学習支援金を給付した。

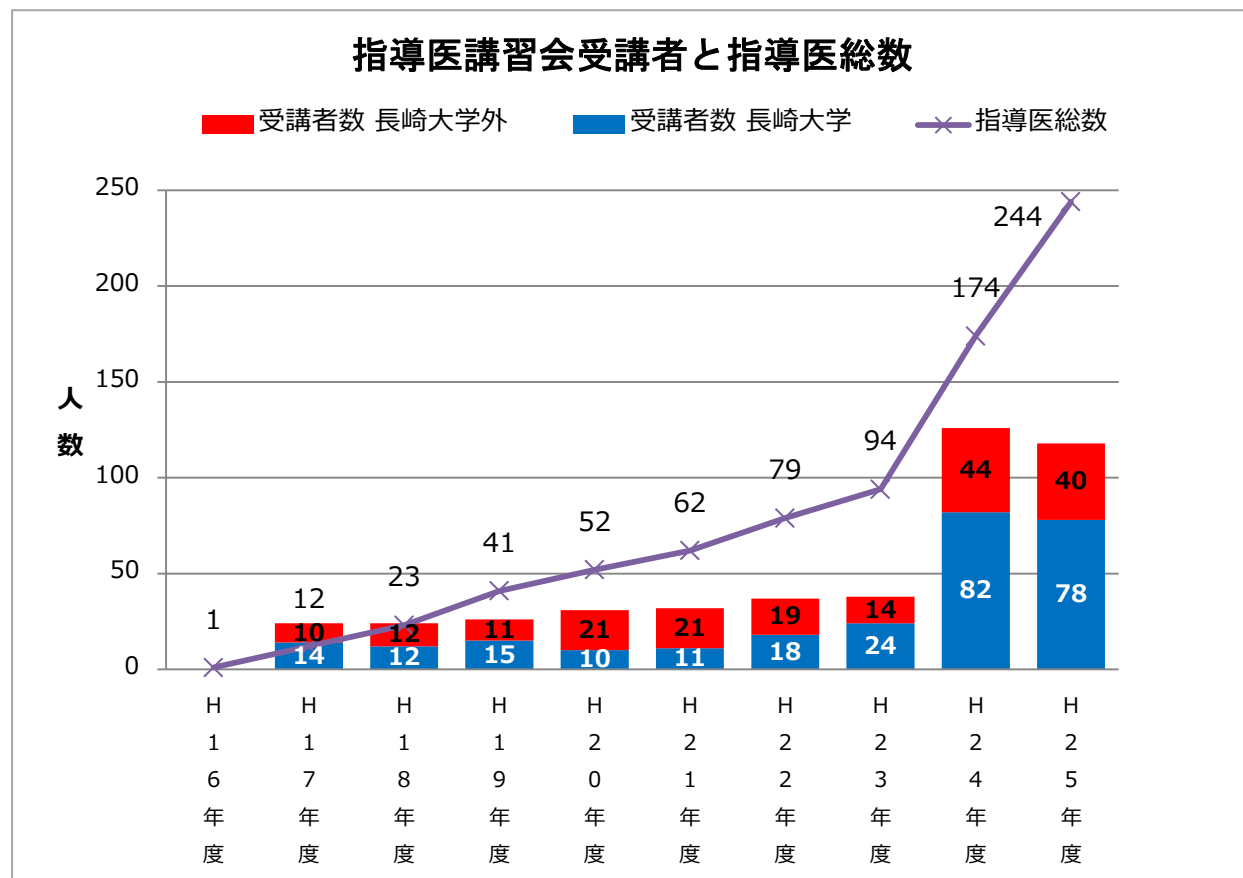


(4) 医科 指導医のために

(指導医の育成を行っています)

1) 指導医講習会

平成25年度に「長崎大学病院群臨床研修指導医養成のための講習会」を開催した。本講習会は、長崎大学医療教育開発センター主催、長崎県医師臨床研修協議会（新・鳴滝塾）を共催とし、厚生労働省の定める「医師の臨床研修に係る指導医講習会の開催指針」（平成16年3月18日付け医政発第0318008号）にのっとった内容で企画されている。平成24年度より年3回の開催となり、本年度研修修了者合計は118名である。



2) 長崎県地域医療再生臨時特例基金からの若手指導医への教育奨励金対象者

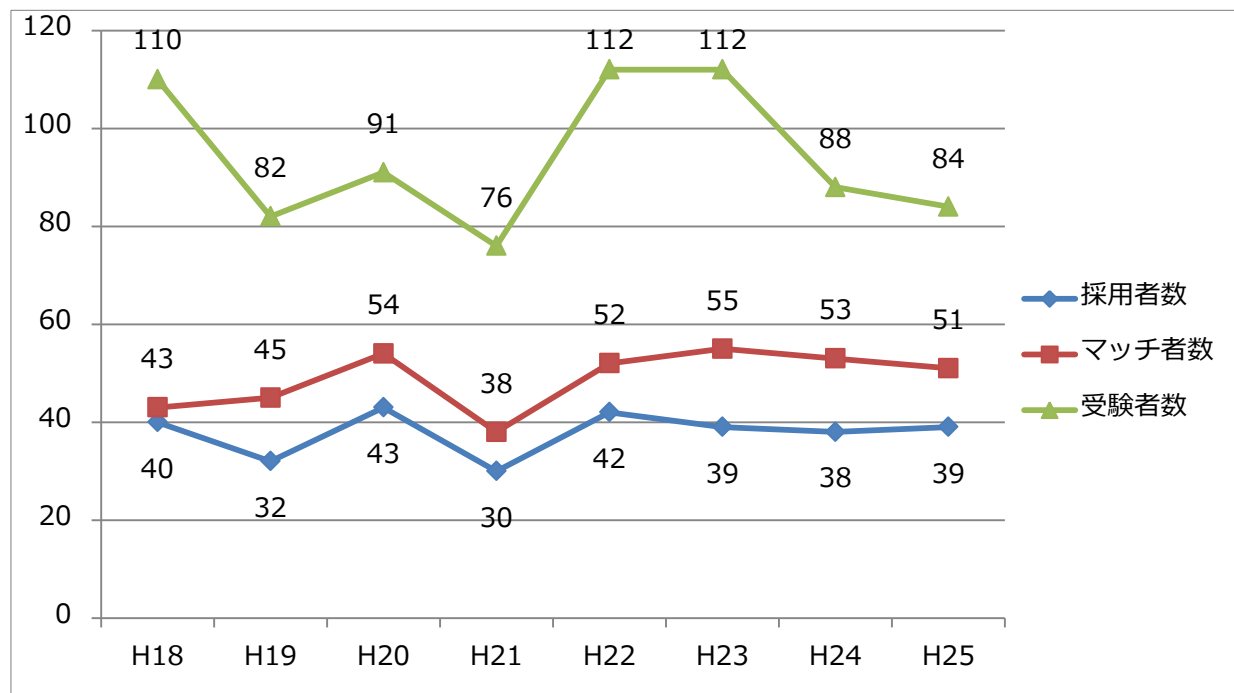
長崎県地域医療再生臨時特例基金事業では、「長崎大学病院群臨床研修指導医養成のための講習会」に参加した長崎大学病院の医師78名に対し、教育奨励金を給付した。

(5) 歯科 初期臨床研修のために

(研修プログラムなどの整備を行っています)

1) 研修医数推移

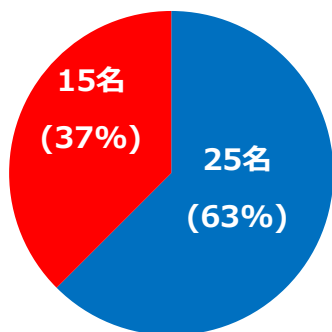
■ 受験者数、マッチ者数、採用者数の推移



■ 平成25年度実績

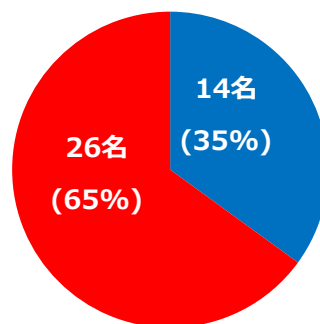
男女比

■ 男性 ■ 女性



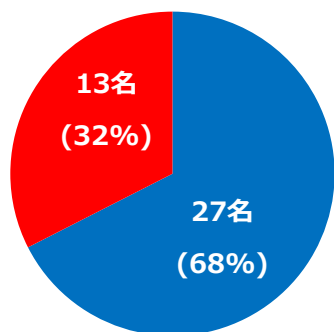
出身県

■ 長崎県内 ■ 長崎県外



出身大学

■ 長崎大学出身 ■ 他大学出身



2) 研修プログラム

平成25年度プログラム研修スケジュール

■ 研修プログラム A（単独型臨床研修コース）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大学病院での研修											
保存・補綴 基礎研修		・臨床研修室での診療 ・ローテーション研修（病床研修含む）								・予診業務 ・講義	

■ 研修プログラム B（複合型臨床研修コース）

B 1 コース（管理型臨床研修コース5ヵ月型）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		大学病院での研修					協力型研修施設での研修（5ヵ月）				
保存・補綴 基礎研修		・臨床研修室での診療　・予診業務 ・ローテーション研修（病床研修含む）・講義									

B 2 コース（管理型臨床研修コース5ヵ月型）

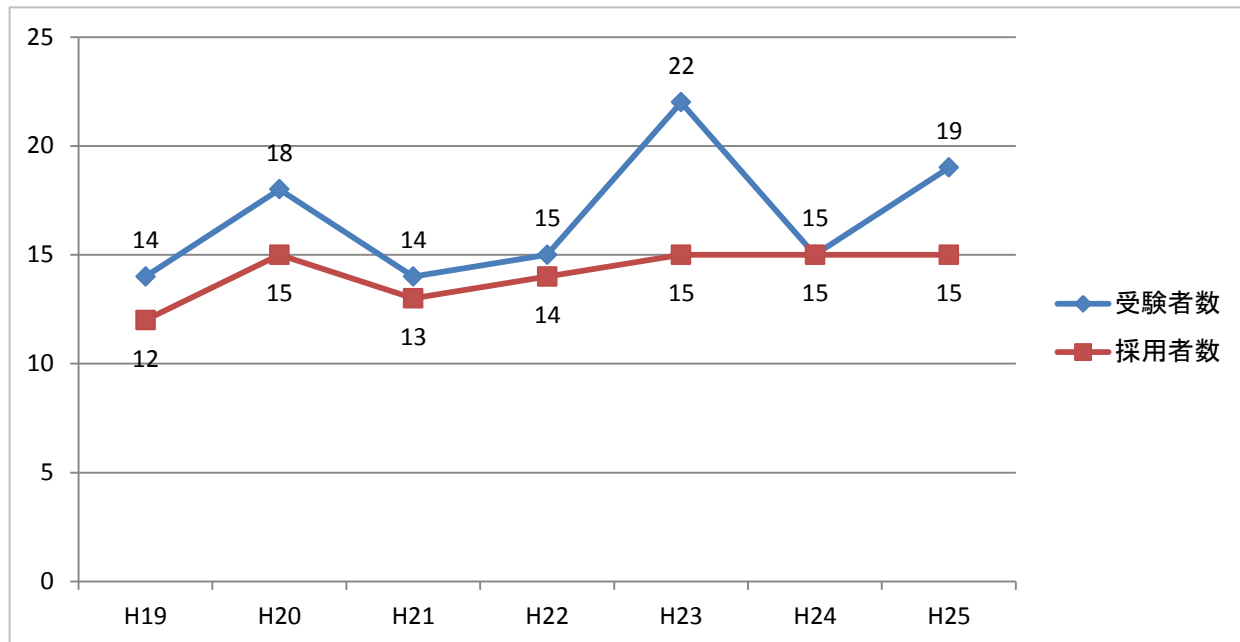
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		協力型研修施設での研修（５ヵ月）					大学病院での研修 ・臨床研修室での診療　・予診業務 ・ローテーション研修（病床研修含む）・講義				
保存・補綴 基礎研修											

(6) 歯科 後期臨床研修のために

(学習プログラムなどの整備を行っています)

1) 研修医数推移

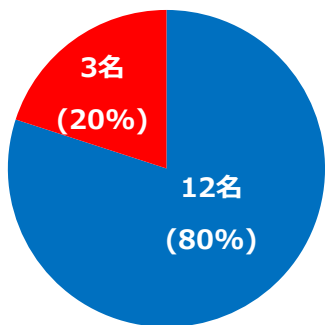
■ 受験者数、採用者数の推移



■ 平成25年度実績

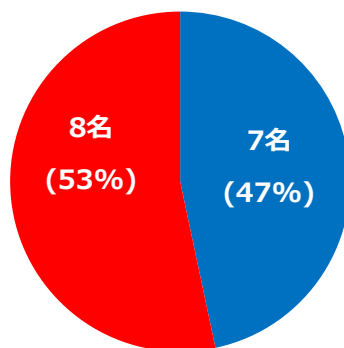
男女比

■ 男性 ■ 女性



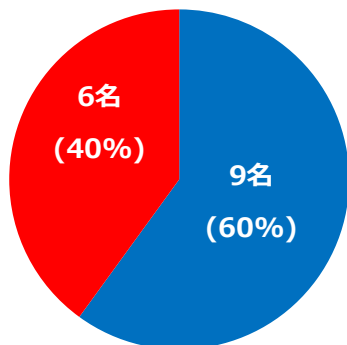
出身県

■ 長崎県内 ■ 長崎県外



出身大学

■ 長崎大学出身 ■ 他大学出身



(7) 看護師のために (新人の育成などを行っています)

1) 合同研修（オリエンテーション）

平成25年4月1日（月）に医師・看護師を対象に合同研修（オリエンテーション）を行いました。合同研修では、『チーム医療』をテーマに医師・看護師混合チームでチームワークを高めるために互いの自己紹介から実際にプレゼンテーションを行うまでを実践しました。



WS作業風景



プレゼンテーションの様子

2) メディカルラリー

平成26年1月18日（土）に、長崎県内の医師・看護師を対象に「第4回 長崎大学病院メディカルラリー」を長崎大学病院を会場とし開催した。メディカルラリーは、医師・看護師等がチームを組み、現実に即した仮想の救急現場において、模擬患者に対し、限られた時間内に、どれだけ迅速で的確な処置を行うことができるか競いました。



集合写真（スタッフ&受講者）



気道異常



搬送中の急変



外傷患者



肺音スキルチェック

■ 過去の実績

	第1回 (H22.1.16)	第2回 (H23.12.10)	第3回 (H24.12.8)	第4回 (H26.1.18)
参加人数	30	20	16	12

3) T & Aコース

平成26年2月22日（土）に、長崎県内の医師・看護師を対象に「第4回 初療救急（T & A）コース」を長崎大学病院シミュレーションセンターを会場とし開催した。このコースは、一見軽症の患者さんを選別し（Triage）、重症化を防ぐための最初の10分間の行動（Action）ができるようになることを目標としています。



集合写真（スタッフ&受講者）



呼吸苦、痙攣・麻痺



搬送中の急変



外傷患者



特別講義

■ 過去の実績

	第1回 (H23.2.5)	第2回 (H24.2.11)	第3回 (H25.2.9)	第4回 (H26.2.22)
参加人数	20	19	20	12

(8) 薬剤師のために

(中堅の育成を行っています)

1) フィジカルアセスメント

個々の患者に最適な薬物療法を進める中で、患者の状況を正確に把握し、医薬品による副作用の防止、早期発見のために、フィジカルアセスメントを修得した薬剤師を育成することを目的に、各専門分野の医師・技師による実技と講義を行った。



	開催日	テーマ	学習方法	担当科
1	5/14 (火)	開催式及び趣旨説明会	講習会の説明・聴診器展示会	
2	6/18 (火)	フィジカルアセスメントの基本1	講義・シミュレーターを用いて実技	医療教育開発センター
3	7/2 (火)	フィジカルアセスメントの基本2	同上	医療教育開発センター
4	7/16 (火)	フィジカルアセスメントの基本3	同上	医療教育開発センター
5	8/6 (火)	検査値異常からの副作用の見方、腹部診察	同上	消化器内科
6	9/11 (水)	皮膚科の副作用の見方	講義（症状の画像スライド含む）・皮内反応テストの実技	皮膚科
7	10/15 (火)	循環器系の副作用の見方	講義（心電図、X線写真、心音含む）・シミュレーターを用いての聴診	循環器内科
8	11/12 (火)	精神・神経系の副作用の見方	講義（症状の動画スライド・Q&A形式の内容を含む）	神経内科
9	12/17 (火)	呼吸器系の副作用の見方（薬剤性肺障害の発見方法）	講義（X線写真の見方を含む）・シミュレーターを用いての聴診（薬剤性肺障害特有の呼吸音の聴取）	呼吸器内科
10	1/14 (火)	ベッドサイドにある医療機器の見方（モニター、ポンプ、酸素吸入、初動装置等）	実物の機器を見てその解説を受けながら体験	MEセンター
11	2/18 (火)	口腔・嚥下系の副作用の見方と嚥下レベルに合わせた服用形態について	講義（症状の動画スライドを含む）	歯科 (特殊歯科総合治療部)
12	3/11 (火)	修了式	講習会の総評・修了書授与	

■ 過去の実績

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
参加人数	22	22	25	24

2) フィジカルアセスメントショートコース

平成25年11月17日（日）に「第1回フィジカルアセスメントスキルアップセミナー」を長崎大学病院シミュレーションセンターを会場とし開催した。

■プログラム

第1会場（14名）		第2会場（14名）
第4会議室		シミュレーションセンター
9：00	受付開始	
9：20	開会挨拶	
9：30 ～ 10：30	副作用発見のためのフィジカルアセスメント 呼吸器領域	フィジカルアセスメント基本の基本 患者面接から血圧測定
	10分休憩	
10：40 ～ 11：40	副作用発見のためのフィジカルアセスメント 血液データの見方	
12：00 ～ 13：00	昼食	
13：00 ～ 14：00	副作用発見のためのフィジカルアセスメント 血液データの見方	フィジカルアセスメント基本の基本 患者面接から血圧測定
	10分休憩	
14：10 ～ 15：10	副作用発見のためのフィジカルアセスメント 循環器領域	
15：30		



セミナーの様子

■ 実績

	第1回 (H25.12.1)
参加人数	20

(9) 採用者オリエンテーション

1) 新規採用者オリエンテーション

平成25年4月1日(月)に記念講堂にて全業種新規採用者を対象にしたオリエンテーションを開催した。

■オリエンテーションスケジュール

時 刻	内 容	
8:00から	受付開始	(看護師・研修医等新規免許取得者を含む)
8:30まで	集合時間	(同上)
8:45 ～ 8:55	病院長挨拶 宣誓書朗読 医 師 (医科研修医1年次) 看護師	山田 洸夢 平尾 夏美 (7階東病棟)
8:55 ～ 8:56	教育担当副病院長・看護部長・ 医療技術部長紹介	(同上)
8:56 ～ 9:00	病院の組織と身分	総務課 (人事) 大加 康二 主査
9:00 ～ 9:30	メンタルヘルス セルフケアについて	心の健康相談室 福原 視美 先生
9:30 ～ 9:40	休憩・移動	
9:40 ～ 9:50	裁量労働制について	総務課 (職員) 岩永 達也 主査
9:50 ～ 10:20	情報セキュリティについて	医療情報部 松本 武浩 先生
10:20 ～ 11:20	総合病院情報システムについて	医療情報部 松本 武浩 先生
11:20 ～ 11:40	医薬品の取り扱いについて	薬剤部 樋口 則英 副薬剤部長
11:40 ～ 11:50	医療機器の取り扱いについて	ME機器センター 林 誠 副センター長
11:50 ～ 12:15	感染症対策について	感染制御教育センター 塚本 美鈴 先生
12:15 ～ 12:25	輸血について	細胞療法部 長井 一浩 先生
12:25 ～ 12:50	安全管理について	安全管理部 栗原 慎太郎 先生
12:50 ～ 13:00	教育制度について	医療教育開発センター 濱田久之センター長



2) 中途採用者オリエンテーション

毎月1日（6月、12月は2日）に医療法第6条の10に基づき、安全管理、印何感染対策等に関して研修会を行っている。また、医師を対象にした電子カルテ基本操作研修を同日午後から行っている。

■職種別・月別採用者数（平成25年度実績）

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
医師 (常勤)		3	2	1		3			2	1	2	14
医師 (非常勤)		12	2	5	2	12	1	3	3	2		42
看護師	3	0	4	3	1	1			1			13
看護助手	5	2	2	6		1	1		2	4	5	28
コメディカル	3	2	1			1	2		2		1	12
事務	9	4	16	3	4	3	1	7	5	1	4	57
計	20	23	27	18	7	21	5	10	15	8	12	166

■研修内容

- ・個人情報の取扱いについて（総務課 主査（総務） 山田一岳 氏） 5分
- ・安全管理について※（安全管理部 助教 栗原慎太郎 氏） 25分
- ・病院内感染対策2013※（感染制御教育センター 助教 塚本美鈴 氏） 25分
- ・輸血について※（細胞療法部 講師 長井一浩 氏） 10分
- ・臓器移植について（長崎県臓器移植コーディネーター 竹田昭子 氏） 15分
- ・セルフケアについて（こころの健康相談室 臨床心理士 福原視美 氏） 30分
- ・裁量労働制について（総務課 主査（職員） 岩永 達也 氏） 5分



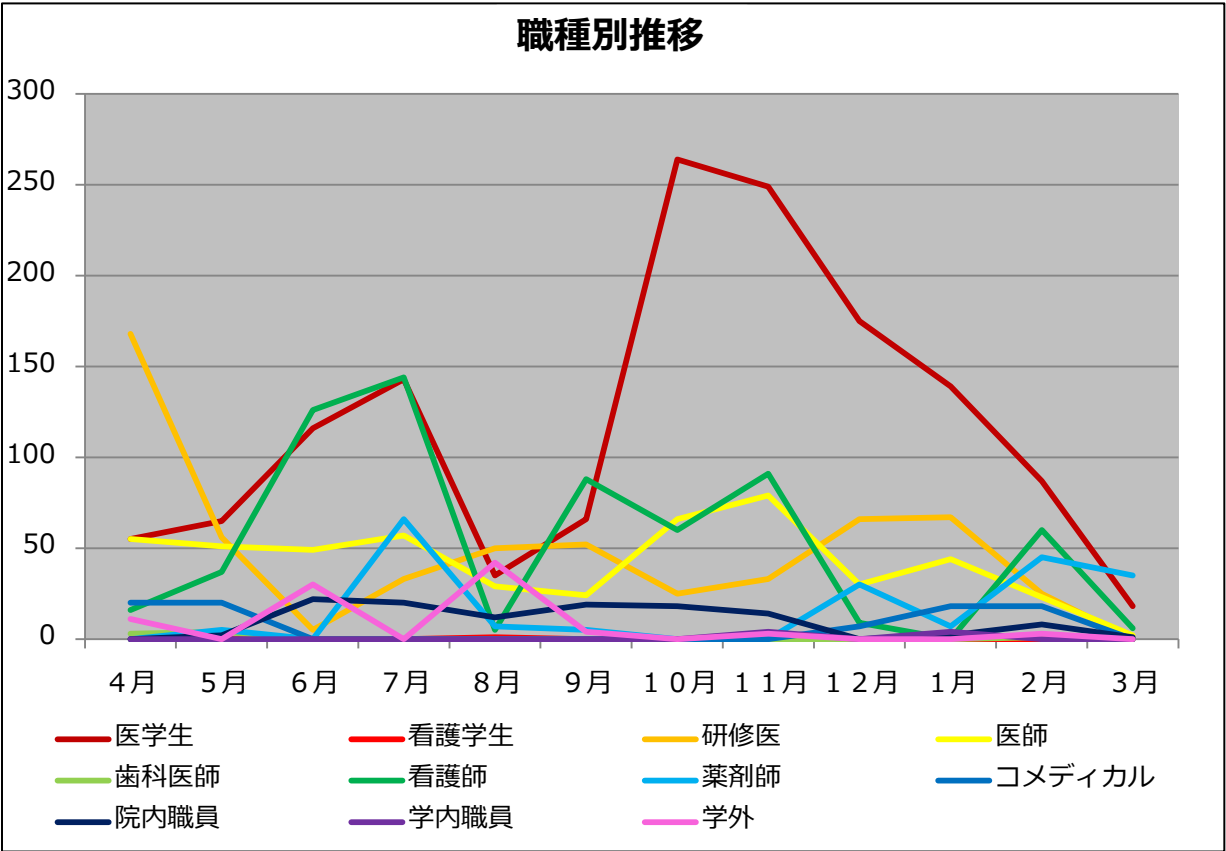
(10) シミュレーションセンター

1) 利用者数・職種別利用者数

①平成25年度シミュレーションセンター利用者一覧表

平成25年度	医学生	看護学生	研修医	医師	歯科医師	看護師	薬剤師	コメディカル	院内職員	学内職員	学外	合計	組数
4月	55	0	168	55	3	16	0	20	0	0	11	328	34
5月	65	0	56	51	4	37	5	20	2	0	0	240	39
6月	116	0	5	49	0	126	0	0	22	0	30	348	45
7月	143	0	33	57	0	144	66	0	20	0	0	463	47
8月	35	1	50	29	0	5	7	0	12	0	42	181	13
9月	66	0	52	24	0	88	5	0	19	0	4	258	38
10月	264	0	25	66	0	60	0	0	18	0	0	433	52
11月	249	0	33	79	0	91	0	0	14	4	3	473	56
12月	175	0	66	30	0	9	30	7	0	0	0	317	27
1月	139	0	67	44	0	0	7	18	2	4	0	281	34
2月	87	0	25	23	1	60	45	18	8	0	3	270	37
3月	18	0	0	2	0	6	35	0	1	0	0	62	6
合計	1412	1	580	509	8	642	200	83	118	8	93	3654	428

②平成25年度シミュレーションセンター利用者一覧グラフ



2) 教育プログラム

シミュレーションセンター専任看護師と救命救急センター医師による、シミュレーション実習を対象者別に随時行っている講習会。

プログラムコース	対象者	期 間	開催回数	参加人数
シミュレーションカフェ	院内	H25.4～12	7	36
平成25年度 一般職員BLS研修コース	一般職員	毎週木曜日	35	164
ACLS研修コース	看護師	随時	3	57
看護部BLS	看護師	随時	3	58
静脈注射（翼状針）演習	看護師	随時	12	41
静脈注射（留置針）演習	看護師	随時	12	40
気管挿管演習	看護師	随時	9	48
膀胱炎留置カテーテル	看護師	随時	12	39

＜シミュレーションカフェ＞

平成25年度初開催、シミュレーションセンター専任看護師と救命救急センター医師による解説を加えながら行う技術演習会で、全7回4月～12月に開催し、計36名の研修医・看護師が参加した。



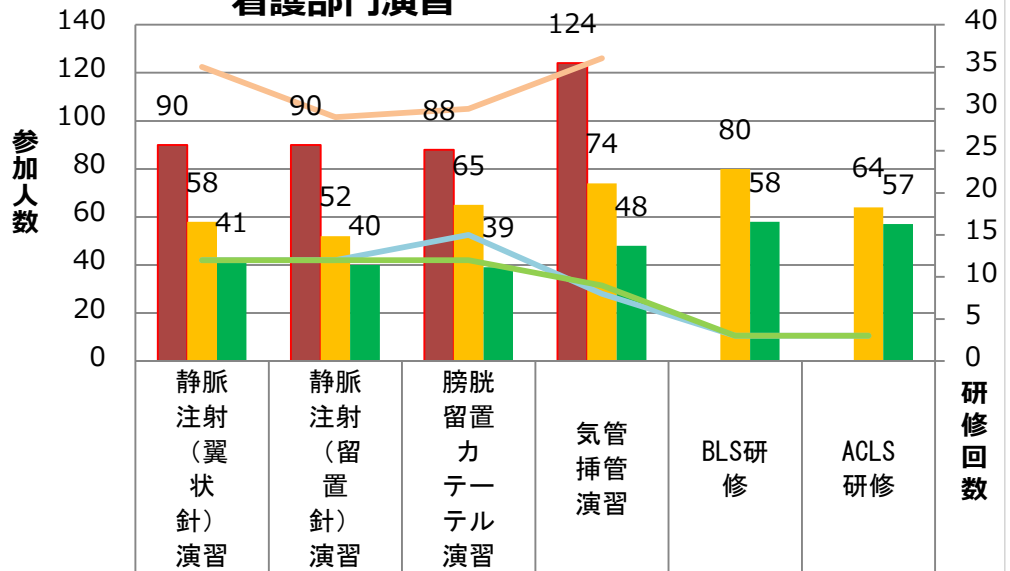
＜一般職員のためのBLS講習＞

シミュレーションセンター専任看護師と救命救急センター医師による、本院で勤務する院内職員(技術職員・事務職員)が毎週木曜日に開催し、計164名の参加した。

	参加人数
平成22年	243名
平成23年	85名
平成24年	153名
平成25年	164名



看護部門演習



H23年度参加人数（人）	90	90	88	124		
H24年度参加人数（人）	58	52	65	74	80	64
H25年度参加人数（人）	41	40	39	48	58	57
H23年度研修回数（回）	35	29	30	36		
H24年度研修回数（回）	12	12	15	8	3	3
H25年度研修回数	12	12	12	9	3	3

<看護部BLSコース>

心肺蘇生法の基本を理解し看護の役割と責任を果たせるようになるために実施延べ138名の看護師が参加した。



<挿管演習>

気管挿管に関する解剖学的知識を得、演習を通して準備・介助の方法を学ぶ。今年度9回実施し、延べ246名の看護師が参加した。



<膀胱留置カテーテル演習>

演習により安全に実施するための知識・技術の習得を目的とし、今年度12回の演習を実施し、延べ192名の看護師が参加した。



<静脈注射演習>

安全に実施するための知識・技術の習得を目的とし、今年度翼状針、留置針合わせて24回の演習を実施し、延べ371名の看護師が参加した。



3) 新しく購入した物品

製品名	個数
AEDトレーナー 2	10
バックバルブマスク	10
パルスオキシメーター	6
パルスオキシメーター	6
ALSシミュレーター	3



＜A E Dトレーナー 2とバックバルブマスク＞

＜A E Dトレーナー 2＞

B L S 講習に使用し、院内だけではなく院外での講習会でも使用している。

＜バックバルブマスク＞

実際に使用するものと同じものを使用することにより、実際の症例でも慌てることなく処置できる。

＜パルスオキシメーター＞

フィジカルアセスメント講習会を始め、各講習会で使用する目的で購入した。

＜A L Sシミュレーター＞

I C L S コースを始め、災害研修や指導医講習会で活躍し、実際のA E D・除細動器を掛けることが可能。高機能シミュレーターとして購入した。



＜パルスオキシメーター＞



＜A L Sシミュレーター＞

(1 1) その他・地域貢献

1) キッズセミナー

平成25年8月12月（月）に「第5回キッズセミナー」を長崎大学医学部を会場とし開催しました。このセミナーは長崎県の未来の医療人を育てるため、長崎大学附属小学校の5～6年生を対象に行った。



集合写真（河野病院長と参加者&スタッフ）



河野病院長挨拶



心臓と肺の音を聞いてみよう！
気管支鏡を体験しよう！



ケガの処置をしよう！



AEDを使った救命処置を
体験しよう！



手術の体験をしてみよう！



保護者シンポジウム

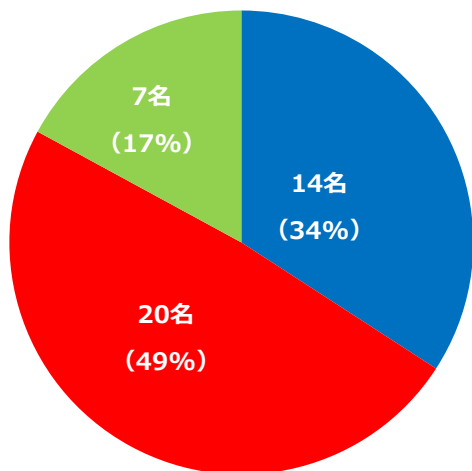
■ 過去の実績

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
参加人数	65	43	47	49	43

■ アンケート（参加者）

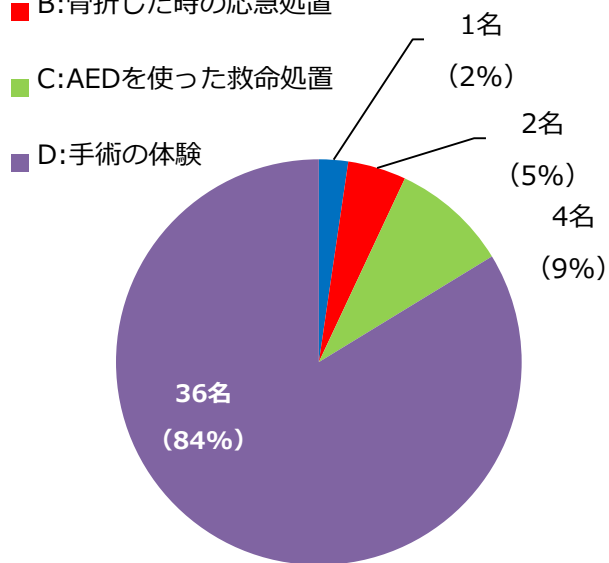
将来医師になりたいですか？

- 必ずやりたい
- できればやりたい
- どちらでもいい
- なりたくない



どの内容が一番面白かったですか？（重複あり）

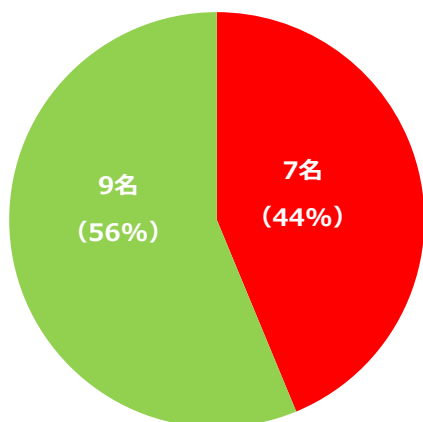
- A:体のしくみを調べて、心臓と肺の音を聞く & 気管支鏡の体験
- B:骨折した時の応急処置
- C:AEDを使った救命処置
- D:手術の体験



■ アンケート（保護者）

将来子供に医師になってほしいですか？

- 必ずならせたい
- できればならせたい
- どちらでもいい
- ならせたくない



一番面白かったブースは？

- A:心臓と肺の音を聞く & 気管支鏡の体験
- B:骨折した時の応急処置
- C:AEDを使った救命処置
- D:手術の体験
- 回答なし

